

自動作成 EA の販売権付きバージョン

MetaTrader 4 専用 FX 自動売買システムトレード EA ジェネレーター

EA つくる君

Ver 8. 01

ユーザーマニュアル



作成日:2013年 7月15日

作成者:優太郎(ハンドル名)

URL:<http://youtarou.blogzine.jp>

はじめに

「EA つくる君」は、ロシアの MetaQuotes Software Corp.社が開発した MetaTrader 4 (MT4)ソフト上で動作する EA(エキスパートアドバイザー)をプログラミングせずに各種設定のみで自動生成するソフトです。

EA(エキスパートアドバイザー)は、FX(外国為替証拠金取引)を MT4 上で自動売買(システムトレード)するプログラムで、MT4 専用の MQL4 言語にて作成します。

ネットなどでは、「C 言語に似て比較的簡単で・・・」などと書かれていたりしますが、プログラミングをまったくした事がない初心者の方へは敷居が高いと言わざるをえません。

せっかく良い売買アイデアがあってもなかなか EA を作成する事ができないでいる方が多いのが現状でしょう。

又、BASIC 言語などでプログラミングをした事がある方でも、構造化プログラミングに馴れていない為に関数化するのが上手くできなかつたり、売買アイデアのプログラムロジック以外の処理(例:トレーリングストップ、レバレッジ、売買時間帯設定、メール通信、通信エラーなど)が必要なのも壁となっている様です。

こんなとき、「EA つくる君」で自動生成したプログラムソースコードをベースにして作成するのも役立ちます。

ぜひ、あなたの良い売買アイデアを EA 化する為に、お手伝いソフト「EA つくる君」をお役立て下さい。

※説明表示画像について表示変更が少ない画像については、Ver7.00 を使用しております。

[免責事項]

本ソフト及び「EA つくる君」によって自動生成した EA (Expert Advisor)に基づく行為の結果発生した障害、損失などについて著者は一切の責任を負いません。

記載されている URL などは予告なく変更される場合があります。

[規約事項]

優太郎(以下「当方」といいます)は、当方が提供する Expert Advisor(以下「EA」といいます)及び EA つくる君(以下「EA つくる君」)をご利用いただくにあたり、「EA つくる君」を利用する者(以下「ユーザー様」といいます)が遵守すべき利用規約(以下「本規約」といいます)を以下の通り定めます。

■規約 1

本ソフトウェアである EA ジェネレーター「EA つくる君」の無断転載、無断転売、無断譲渡をいかなる場合でも全て禁止とさせていただきます。(※自動作成 EA の販売権付きバージョンでは規約1を変更しております。)

■規約 2

規約 1 に抵触又は違反した場合、損害賠償請求等の法的処置を取らせて頂く場合がございます。

■規約 3

本規約に基づく一切の制作物に関する所有権は当方に帰属する事とします。ご購入頂きましたユーザー様には、ご使用权についてのみ帰属する事とします。

ただし、自動作成 EA の販売権付バージョンでは、自動作成した EA の販売権はユーザー様に帰属する事とします。

■規約 4

本ソフトウェアである EA ジェネレーター「EA つくる君」の製作物は、製品の性質上返品、返金には応じない事とします。

■規約 5

本ソフトウェアのサポートは「EA つくる君」の操作方法のみとなります。

本ソフトウェアによって出力される EA のソースコードについての内容問い合わせ及び、メタトレーダー4操作(デバック検証も含む)については対象外です。

※販売権付きプロバージョンでは、1回だけ3件までソースコードについての内容お問い合わせのご質問に回答いたします。

<サポートは fx-on の invest-on サポート経由となります。>

■規約 6

本規約は、日本の法律に従って作成したものと見なされ、又、日本の法律に従って解釈されるものとします。

【仕様】

●成行注文は以下の 27 項目から選択できます。

[成行注文]

- 01:移動平均線交差
- 02:MACD
- 03:一目均衡表(基準線と転換線交差)
- 04:一目均衡表(雲抜け)
- 05:モメンタム
- 06:MFI
- 07:ボリンジャーバンド(※バンドブレイクと反転)
- 08:移動平均線縮小拡大
- 09:VQ
- 10:Pivot
- 11:平均足
- 12:ADX
- 13:ATR
- 14:乖離率
- 15:OBV
- 16:CCI(コモディティチャンネル)
- 17:パラボリック SAR
- 18:ストキャスティクス
- 19:ウィリアムズ%R
- 20:ローソク足判定(※酒田五法パターン)
- 21:ベガスホール
- 22:終値と移動平均交差
- 23:RSI
- 24:PLdot
- 25:RCI
- 26:ローソク足長い髭
- 27:指定ローソク足数ブレイク

※上記 27 種類の中で、売買条件、決済条件とも組み合わせを全て選択できます。

(注意:同じ指標での異なる数値設定の組み合わせはできません。)

<単独 EA の作成について>

- 28:ケルトナーチャンネル EA
- 29:ドンチャンブレイク EA
- 30:さや取り EA
- 31:ナンピンマーチンゲール EA
- 32:リピート IFD EA
- 33:ピラミディング EA(Ver8.01 新機能)

※上記 6 種類の単独の EA が作成できます。(注意:組み合わせはできません。)

- 「売買条件」と「決済条件」を別々に設定できます。
- 「決済条件」と「トレーリングストップ」のオン・オフができます。
- 「タイムリミット決済」を追加できます。
- 最大 5 つまで、一つの EA に売買戦略が設定できます。
※ストップ、リミット、トレーリングストップがそれぞれの戦略毎に設定できます。
- 「ローソク足パターン判定」の詳細設定ができます。
ローソク足「酒田五法の一部」パターン判定が可能です。
- 「売買枚数」の設定ができます。
- [リピート IFD 注文 EA]の設定にて価格を自動設定とする事ができます。
- さや取り EA の設定にて3種類の通貨ペア選択及び自由設定ができます。

- 共通パラメーターの「トレーリングストップ方法」は、以下3項目から選択できます。
※トレーリングストップとは、逆指値(損切り、ロスカット)指定を変更していく方法です。
高値安値の更新(指定したバーの本数)、ATR、指定 PIPS 利益単位

- 利食い(TakeProfit)と損切り(StopLos)の設定が以下4項目から選択できます。

pips 単位、ATR の倍率単位、実価格、フィボナッチライン(ラインは自動計算されます。)

- 売買フィルターのオンオフとフィルターが以下8項目から選択できます。

- [1]短期、長期 MA(単純移動平均)の上下位置
- [2]ATR の縮小拡大
- [3]短期、長期 MA(単純移動平均)の逆上下位置
- [4]終値と MA(単純移動平均)の上下位置
- [5]前日のレンジサイズ判定
- [6]MACD とシグナル上下位置
- [7]4 つの異なる時間枠 MA(単純移動平均)と終値の上下位置
- [8]2 つのモメンタム移動平均上下位置
- [9]1 時間、4 時間2つのモメンタム値
- [10]1 時間、4 時間2つの MACD,シグナル上下位置

- 売買ロット数量は、レバレッジ(0.01 倍～)又は通貨単位(0.01～)を選択できます。
※ただし通貨単位の場合は、ご使用されている FX 会社によって最低通貨が異なります。
※レバレッジを選択すると、証拠金量によって実質ロット数が増える事になる為、
証拠金が段階的に増えて行くと仮定すると通貨単位より資金効率が良くなる傾向があります。

<EAつくる君 Ver8.01 全体表示>

[メイン Window]

共通項目設定タブ

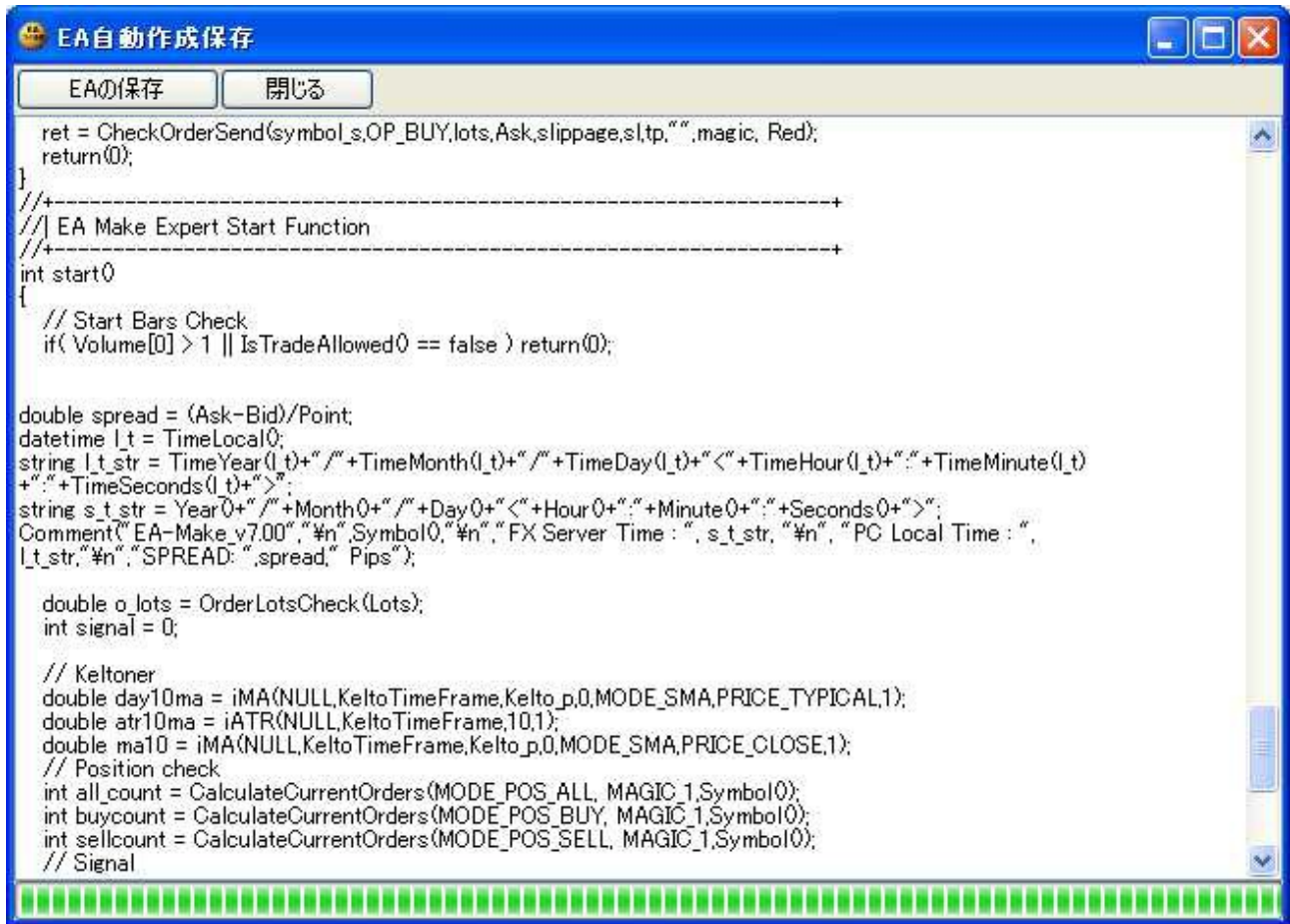


指標選択リスト

指標設定タブ

戦略設定リスト

[EA 自動作成保存 Window]



※起動するとメインの Window だけが表示されます。

※設定が終わり、「EA 作成」ボタンを押すと EA 自動作成保存 Window が表示されます。

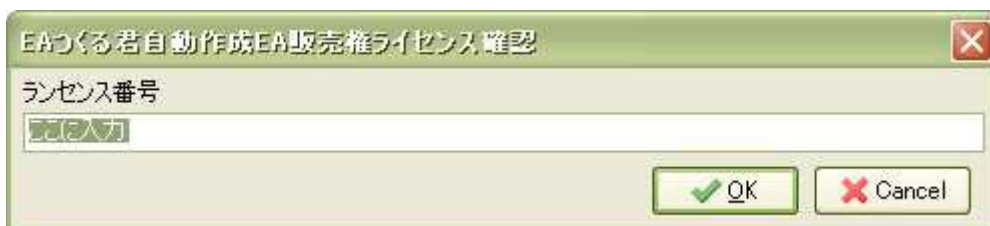
【ライセンス番号の入力】★プロフェッショナル版

ご購入後に送付致しますライセンス番号を、本ソフト起動時に表示されます以下の Window へ入力して下さい。

※ライセンス番号が異なる場合は、エラー表示がされます。

ライセンス未登録では、「01:移動平均交差」だけご使用頂く事ができます。

単独 EA 自動作成も未登録では、ご使用できません。又、fx-on 向けコード入力もご利用できません。



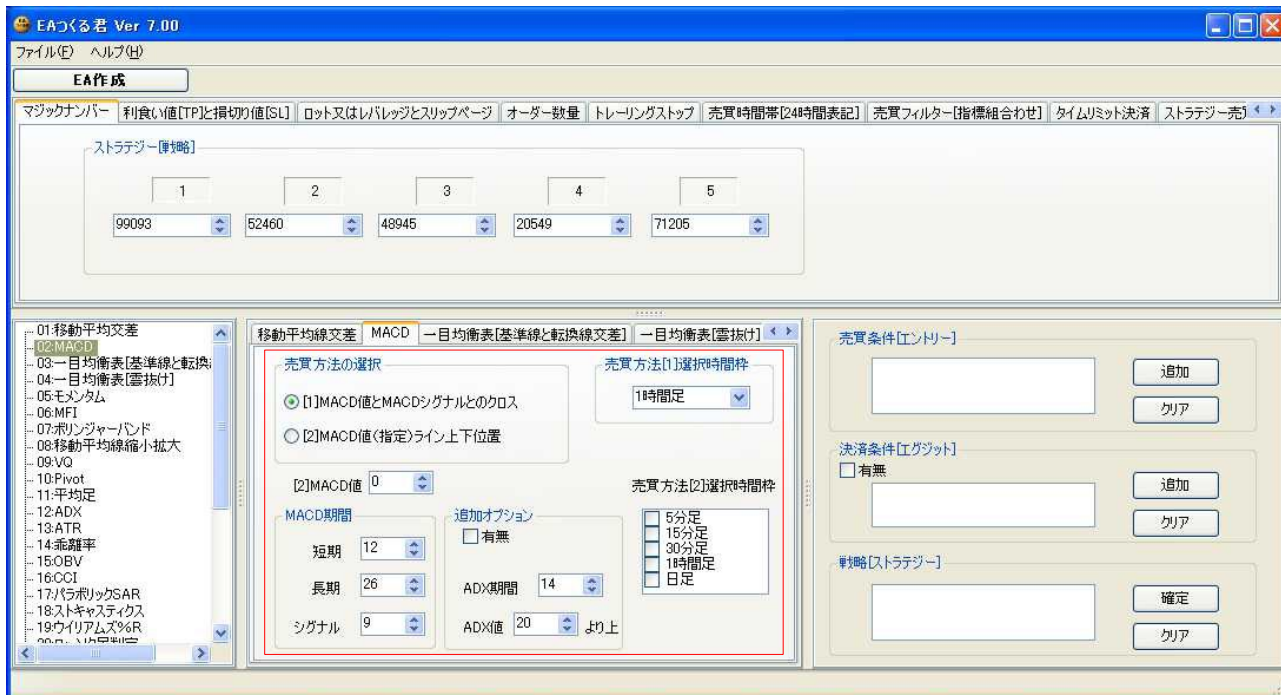
【指標の選択】と【選択した指標のパラメータ設定】

[01]移動平均線交差



上図赤枠内の「計算方法」を選択し、「短期」と「長期」の移動平均を計算する期間を整数にて入力して下さい。※追加オプション[1]と[2]、は標準設定では、オフとなっております。(標準設定では、5、62、単純[SMA],1時間足になっています。)

[02]MACD



[条件1:MACDとMACDシグナルのクロス]を選択した場合、上図赤枠内の「短期」、「長期」、「シグナル」を整数にて入力して下さい。(標準設定では、12、26、9と1時間足になっています。)

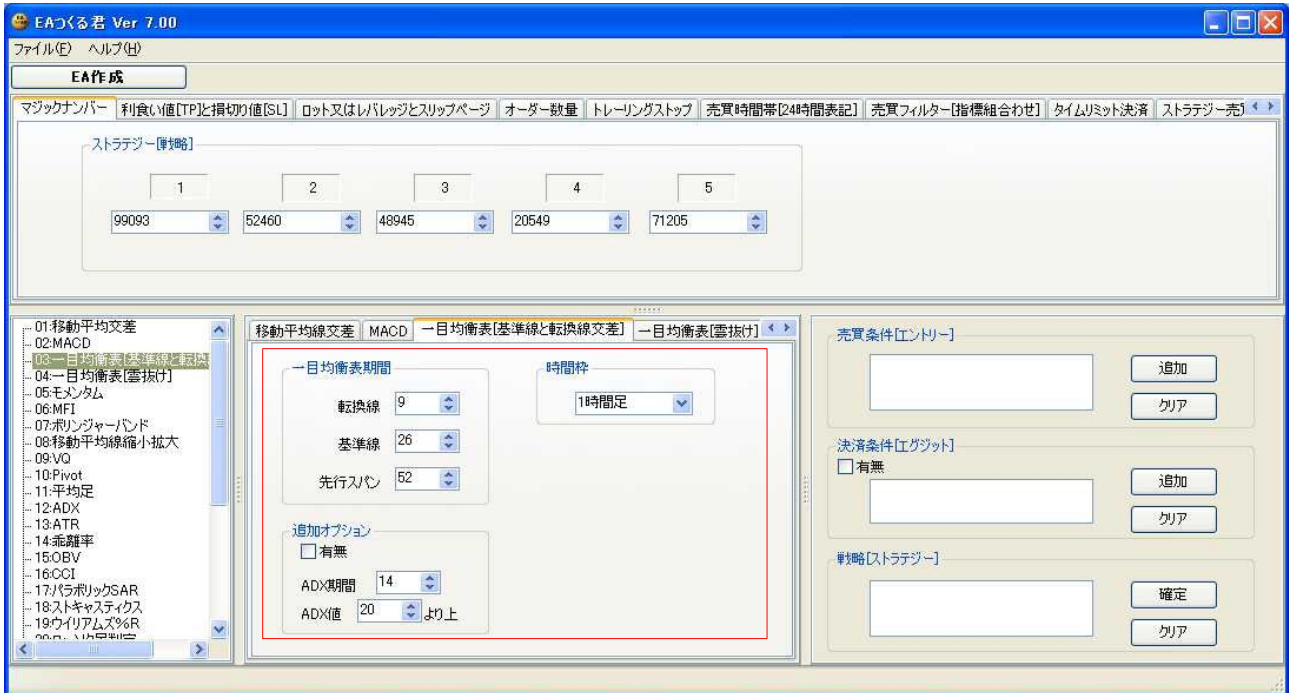
※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

[条件2:MACD 値(指定)ライン上下位置]を選択した場合、「売買方法2時間枠」を必ず1つにチェックを入れて下さい。

[2]MACD 値にて数値を変更できます。(標準設定では、0 となっております。)

※選択した時間枠の MACD 値より上、MACD 値より下が一致した時点にて売買シグナルとなります。

[03]一目均衡表(基準線と転換線交差)

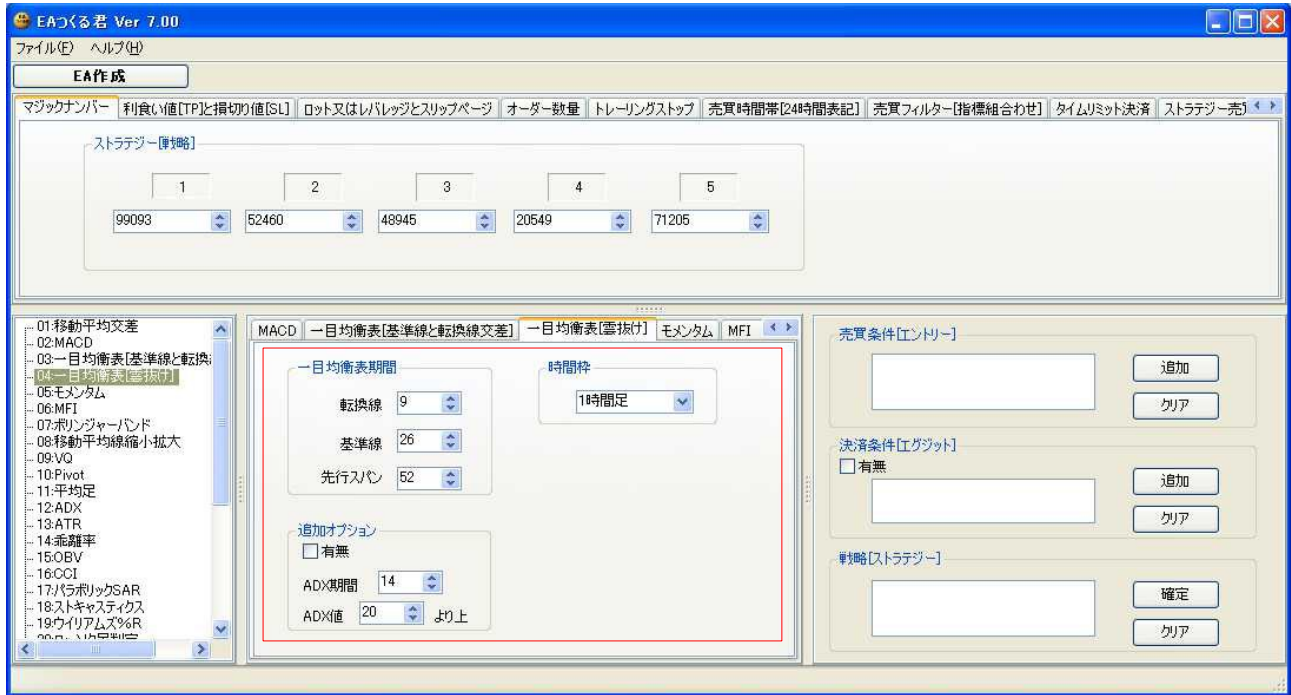


上図の赤枠内の「転換線期間」、「基準線期間」、「先行スパン期間」を整数にて入力して下さい。

(標準設定では、9、26、52 と 1 時間足になっています。)

※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

[04]一目均衡表(雲抜け)



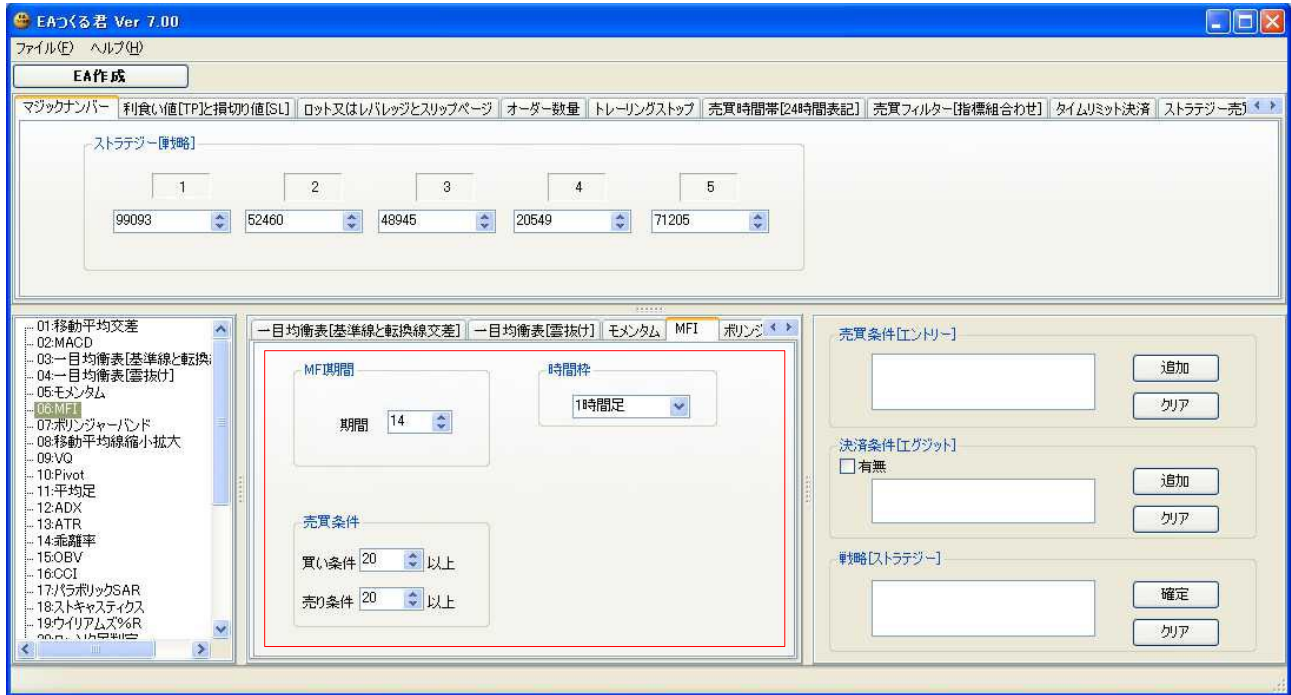
上図の赤枠内の「転換線期間」、「基準線期間」、「先行スパン期間」を整数にて入力して下さい。 ※追加オプションは標準設定ではオフとなっています。
(標準設定では、9,26,52と1時間足になっています。)

[05]モメンタム



上図赤枠内の「期間」、「買い条件」、「売り条件」へ整数を入力して下さい。
(標準設定では、期間が20、買い条件、売り条件はともに100、1時間足になっています。)
※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

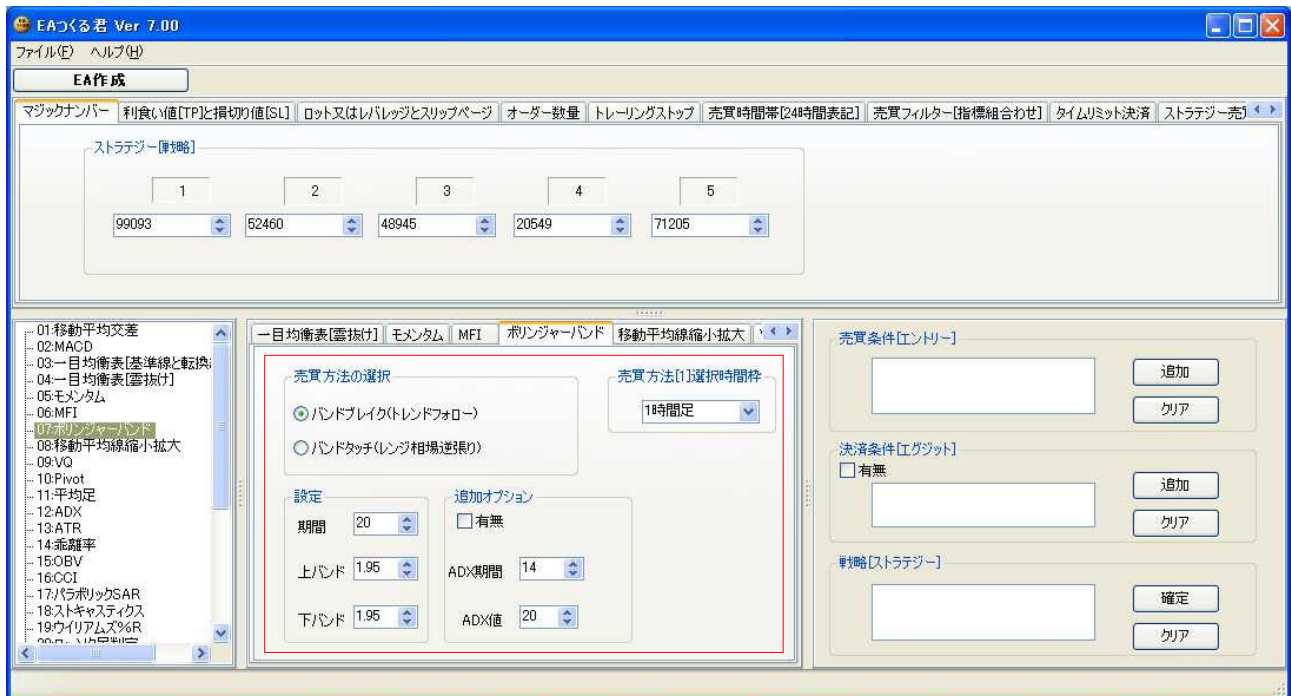
[06]MFI



上図赤枠内の「期間」、「買い条件」、「売り条件」に整数を入力して下さい。
 (標準設定では、14、20、80となっています。)

※時間枠の有無チェックは標準設定では、オフとなっております。

[07]ボリンジャーバンド

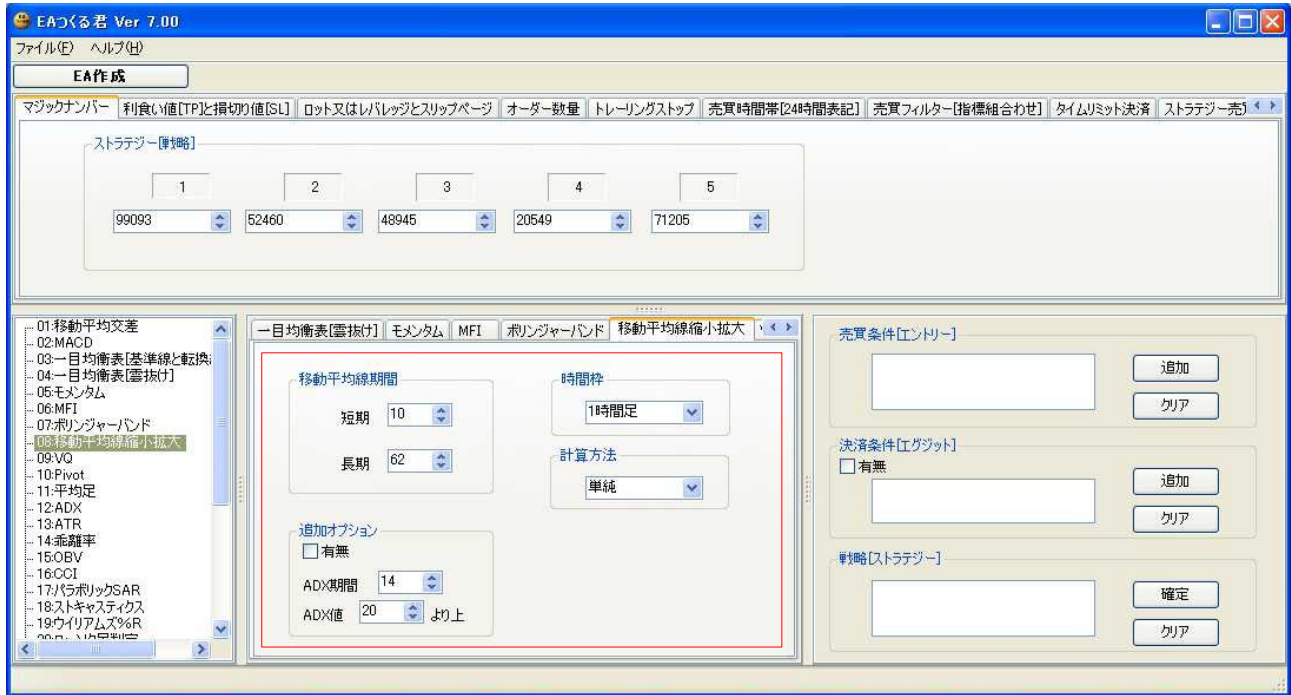


上図赤枠内の「期間」、「上バンド」「下バンド」を入力して、「売買方法」を選択して下さい。
 (標準設定では、20、上バンド、下バンドとも 1.95、1 時間足のバンドブレイクとなっています。)

※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

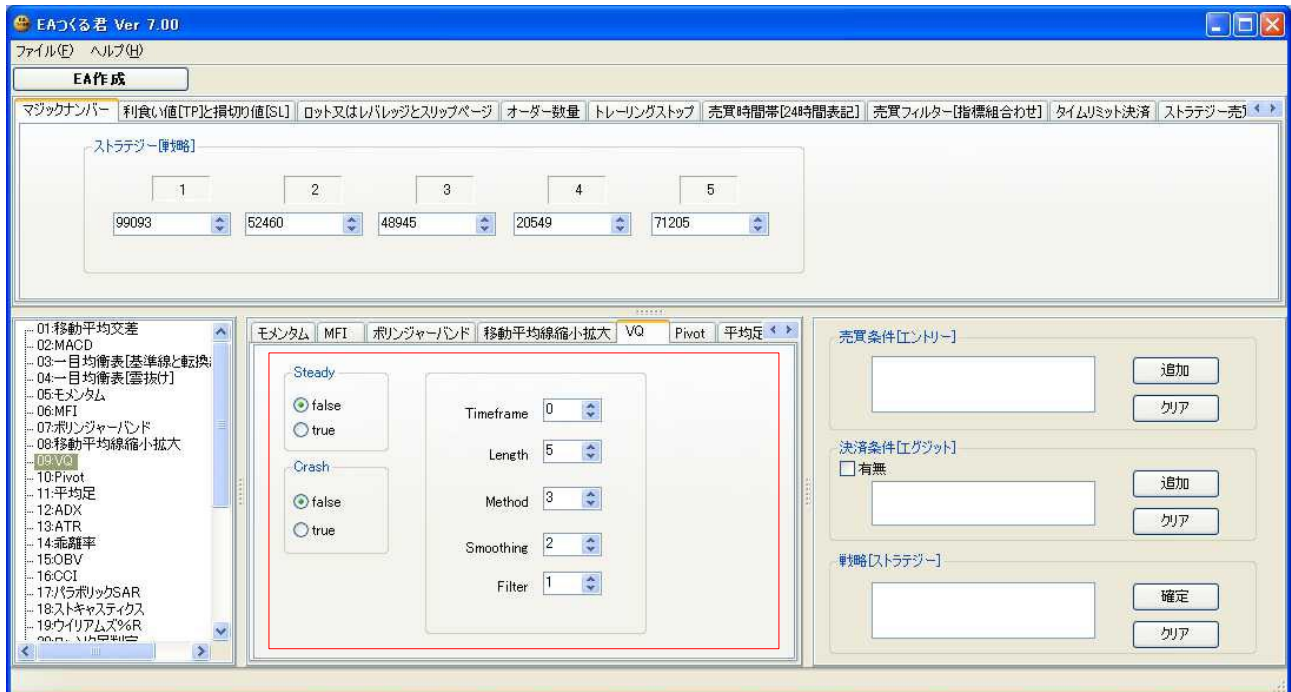
※バンドタッチを選択した場合、一つ前の終値が上下バンドにタッチにて逆張りの売買シグナルとなります。

[08]移動平均線縮小拡大



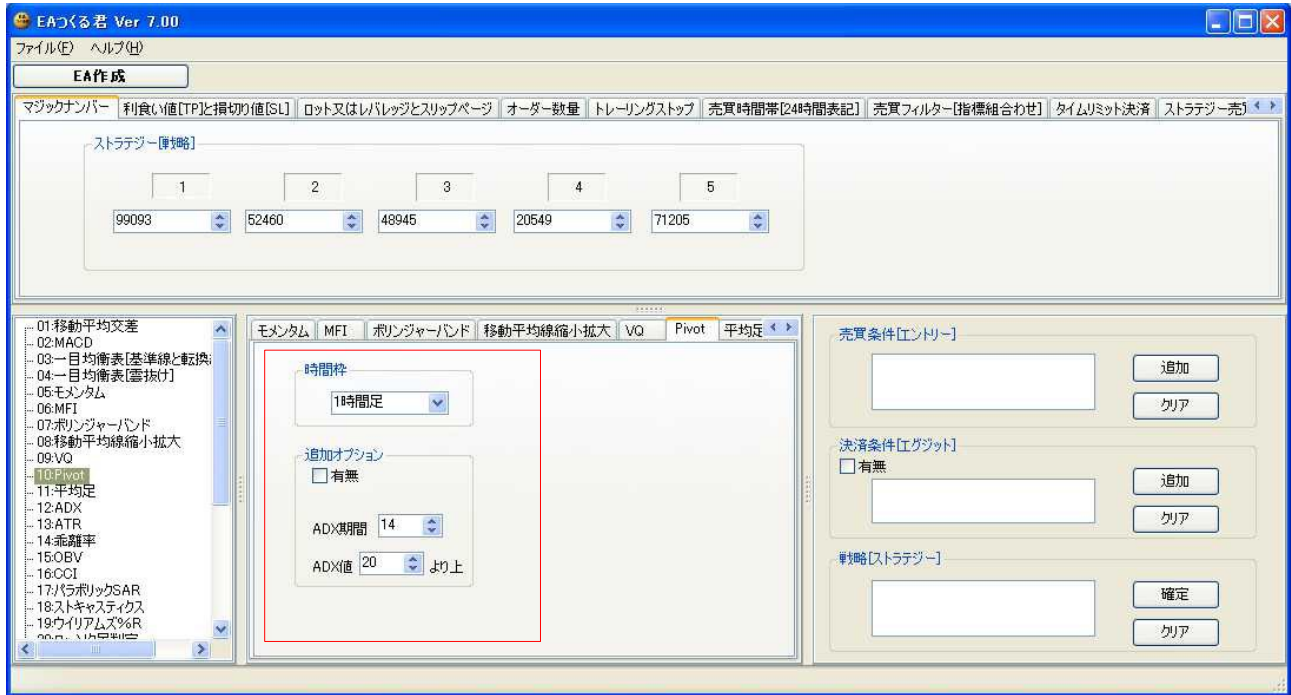
上図赤枠内の「短期」、「長期」を入力して、「計算方法」を選択して下さい。
 (標準設定では、10、62、単純(SMA)、1時間足となっています。)
 ※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

[09]VQ



上図赤枠内の「Steady」、「Crash」枠内の「false」又は「true」のどちらかをチェックし、「TimeFrame」、「Length」、「Method」、「Smoothing」、「Filter」に整数を入力して下さい。
 (標準設定では、VQ インディケーターと同じ Steady,Crash とも false、0、5、3、2、1 となっています。)

[10]Pivot

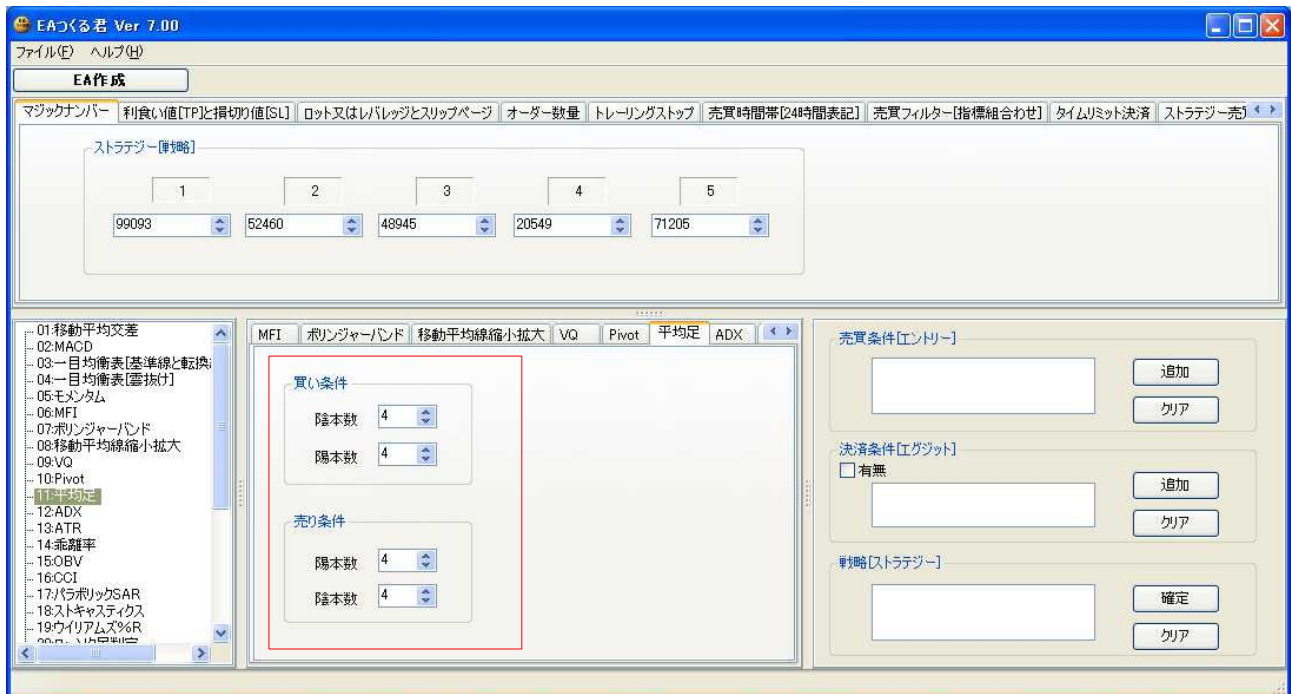


上図の赤枠内の「時間枠」を選択して下さい。

(標準設定では、1時間足となっています。)

※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

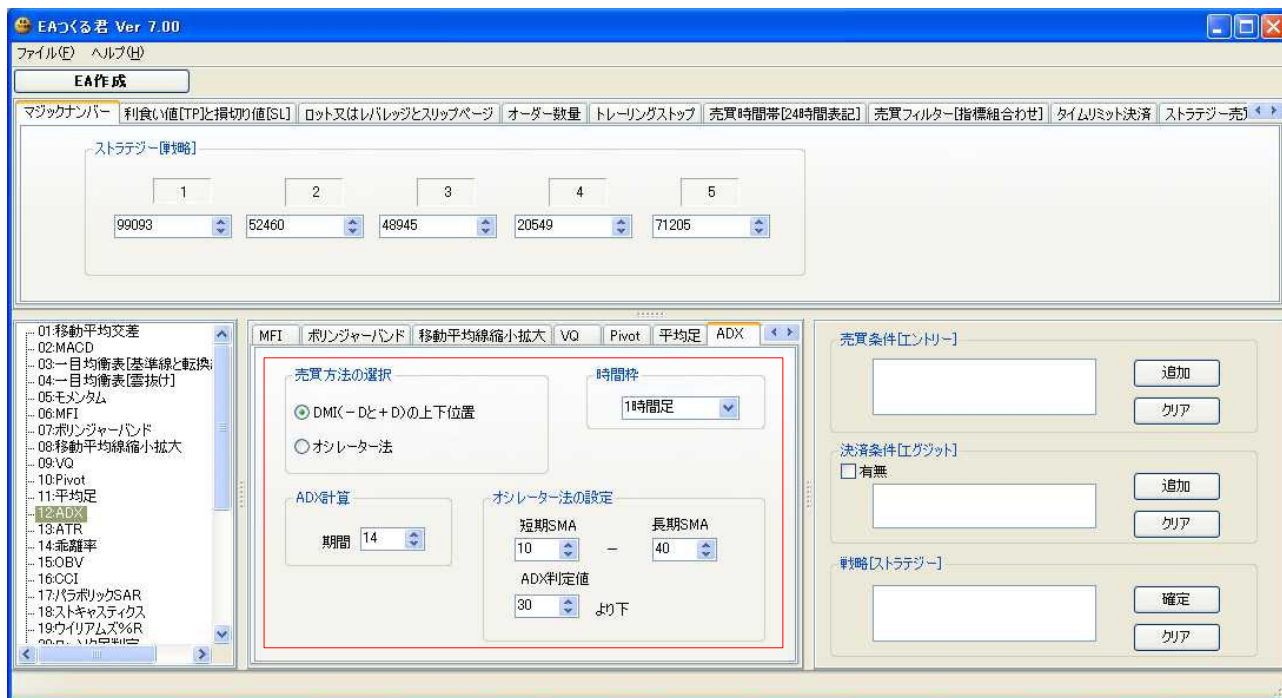
[11]平均足



上図赤枠内の「買い条件」、「売り条件」枠内の陰本数、陽本数をそれぞれ選択して下さい。

(標準設定では、買い条件、売り条件とも4本となっています。)

[12]ADX

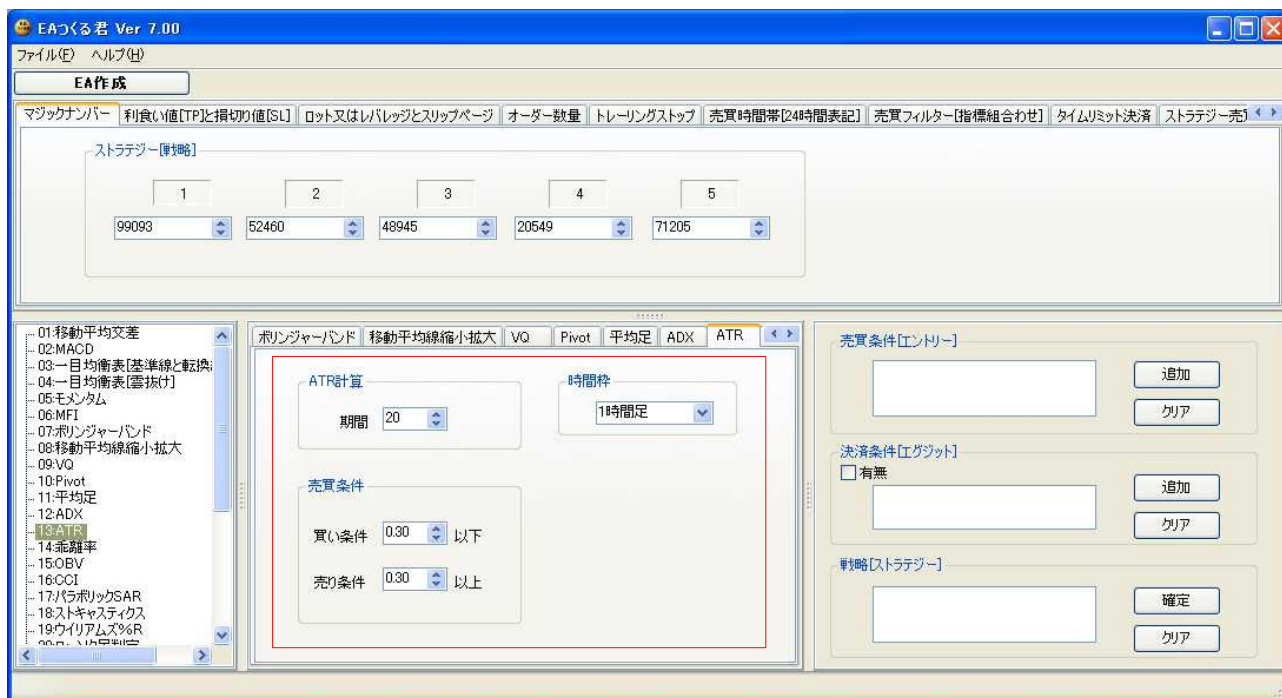


上図赤枠内の「ADX 計算」へ整数を入力し、「DMIの上下位置」又は、「オシレーター法」を選択して下さい。
 又、オシレーター法を選択した場合は、「短期 SMA」、「長期 SMA」、「ADX 判定値」に数値を入力して下さい。

(標準設定では、14、DMIと1時間足になっています。※オシレーター法は、10、40、30となっています。)

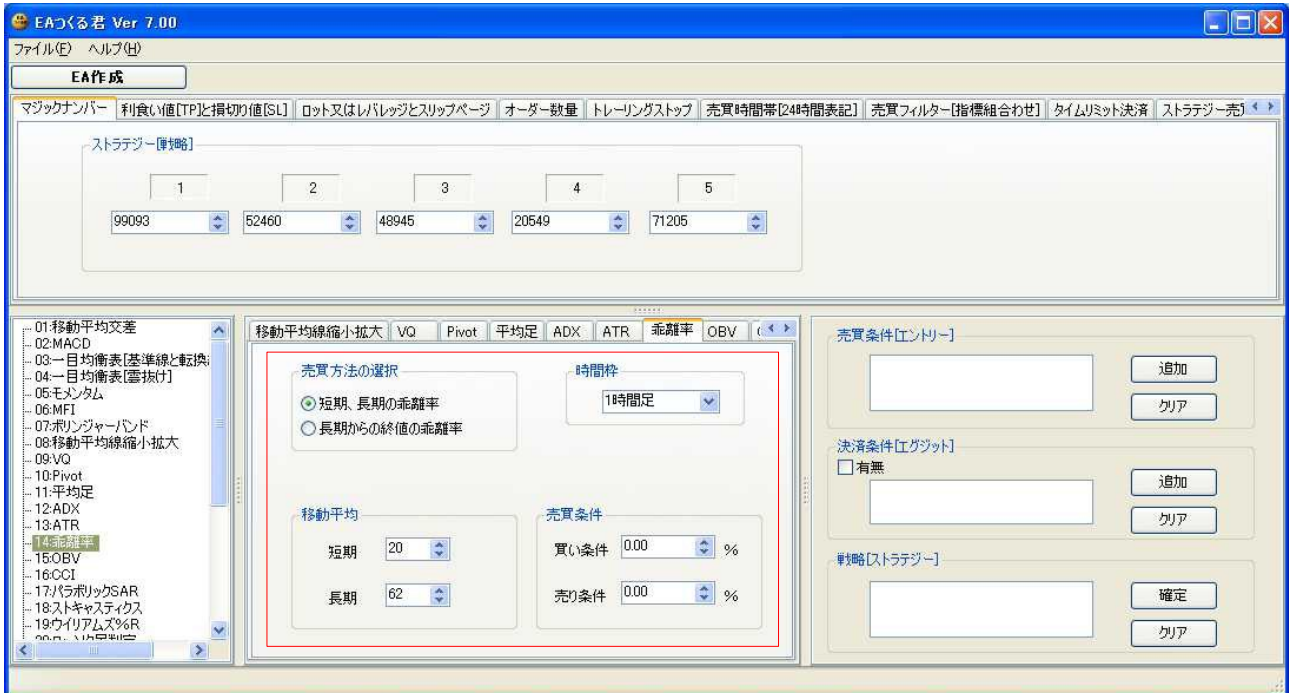
※オシレーター法は、一つ前のバーと二つ前のバーでそれぞれ
 短期 SMA から長期 SMA を引いた値の結果と ADX 判定値より下の場合に
 売買する方法です。

[13]ATR



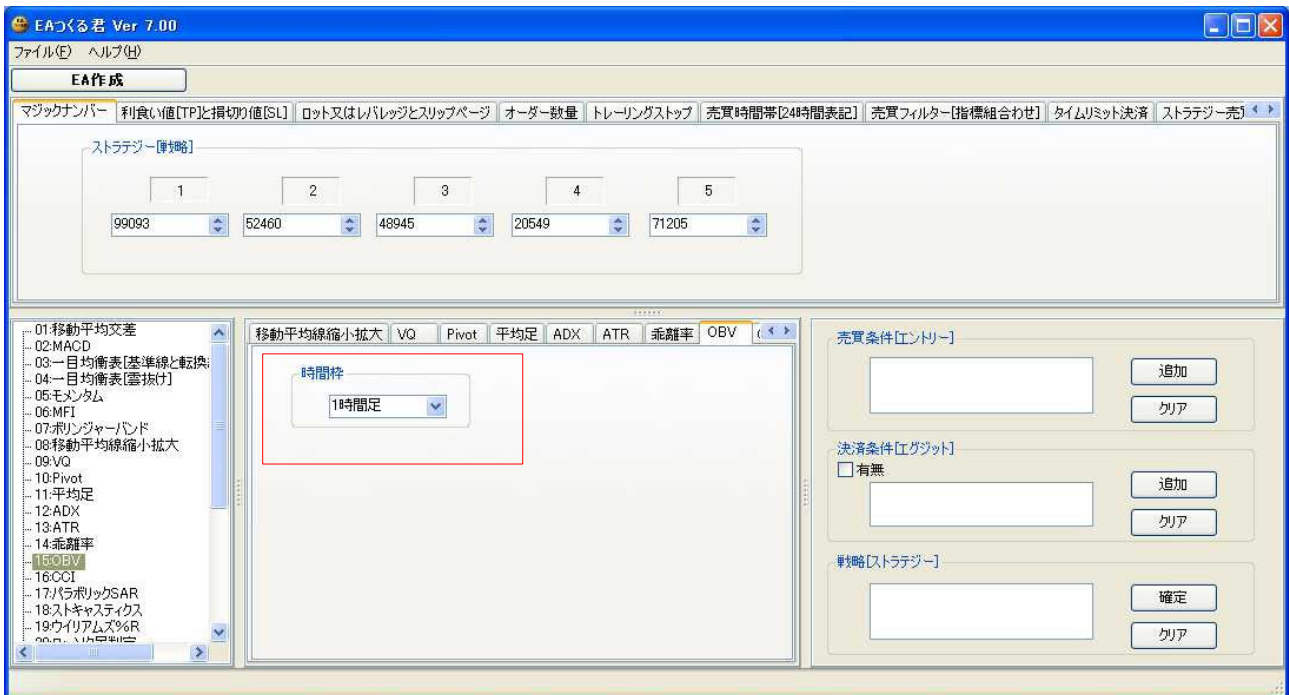
上図赤枠内の「ATR 計算」、「買い条件」、「売り条件」へ数値を入力して下さい。
(標準設定では、20、0.3、0.3と1時間足になっています。)

[14]乖離率



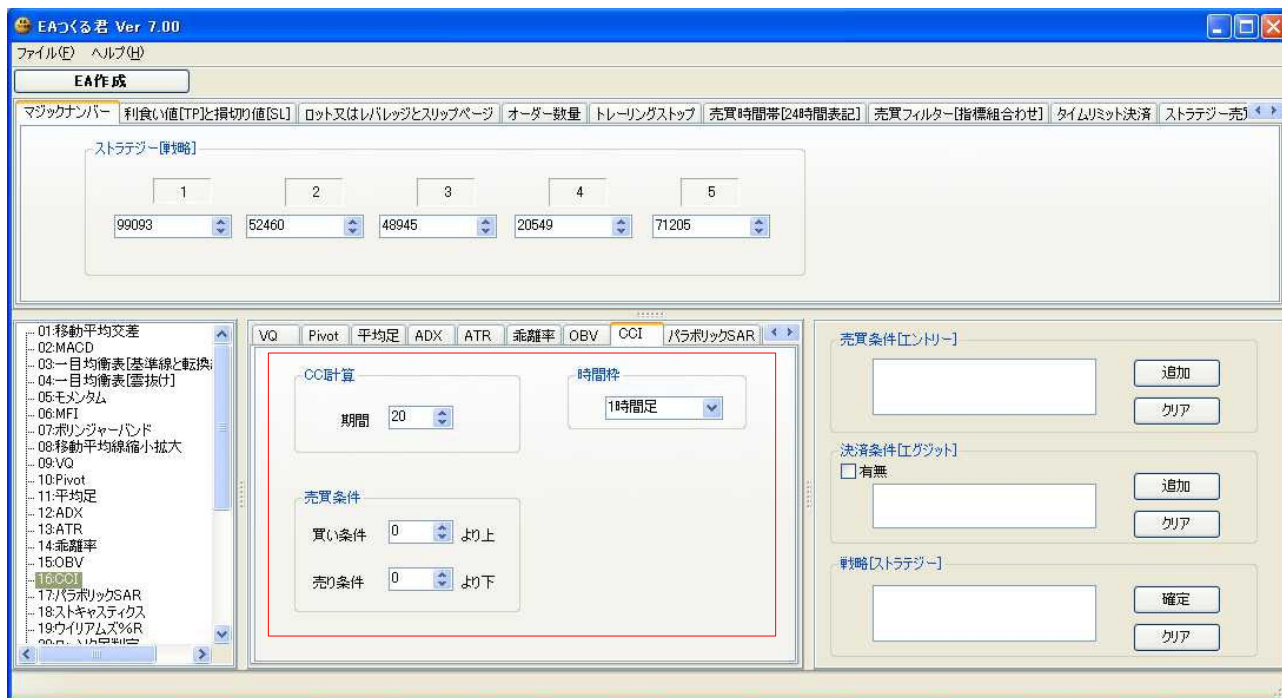
上図赤枠内の「移動平均の短期、長期」、「買い条件」、「売り条件」へ数値を入力して売買方法を選択して下さい。(標準設定では、20、62、0、0と1時間足、短期、長期の乖離率になっています。)

[15]OBV



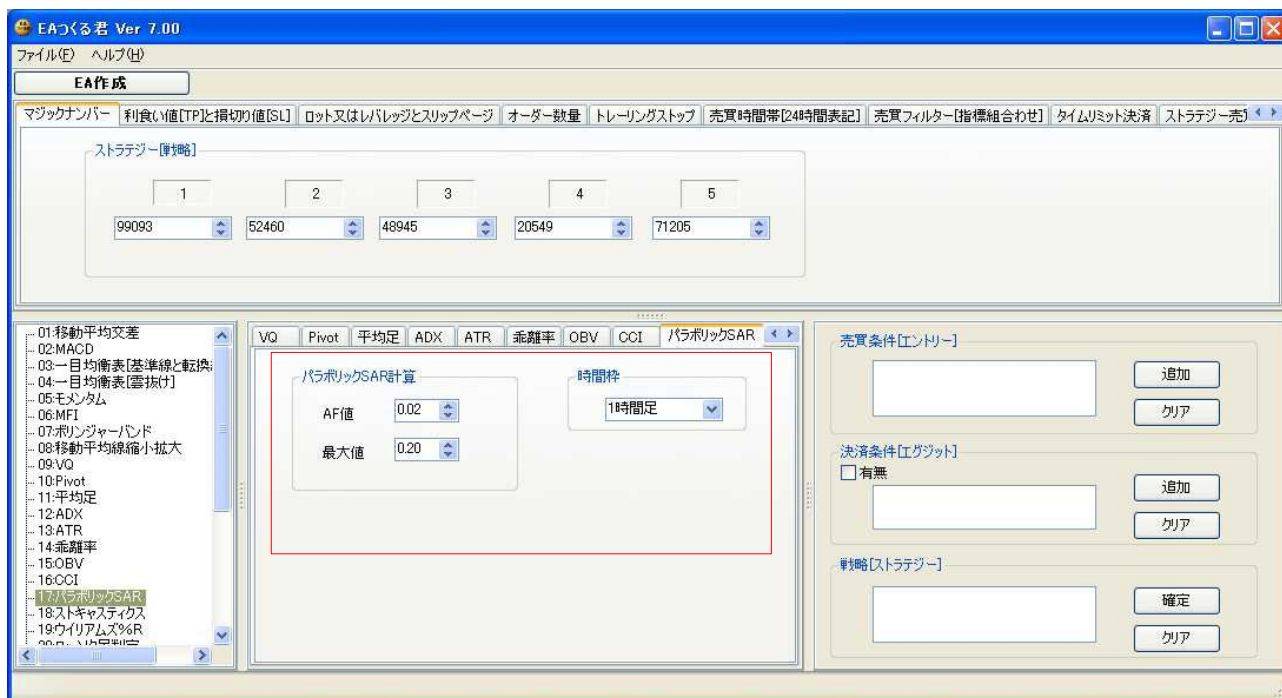
上図赤枠内の「時間枠」を選択して下さい。
(標準設定では、1時間足となっています。)

[16]CCI



上図赤枠内の「CCI 計算」、「買い条件」、「売り条件」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、20、0、0と1時間足になっています。)

[17]パラボリック SAR



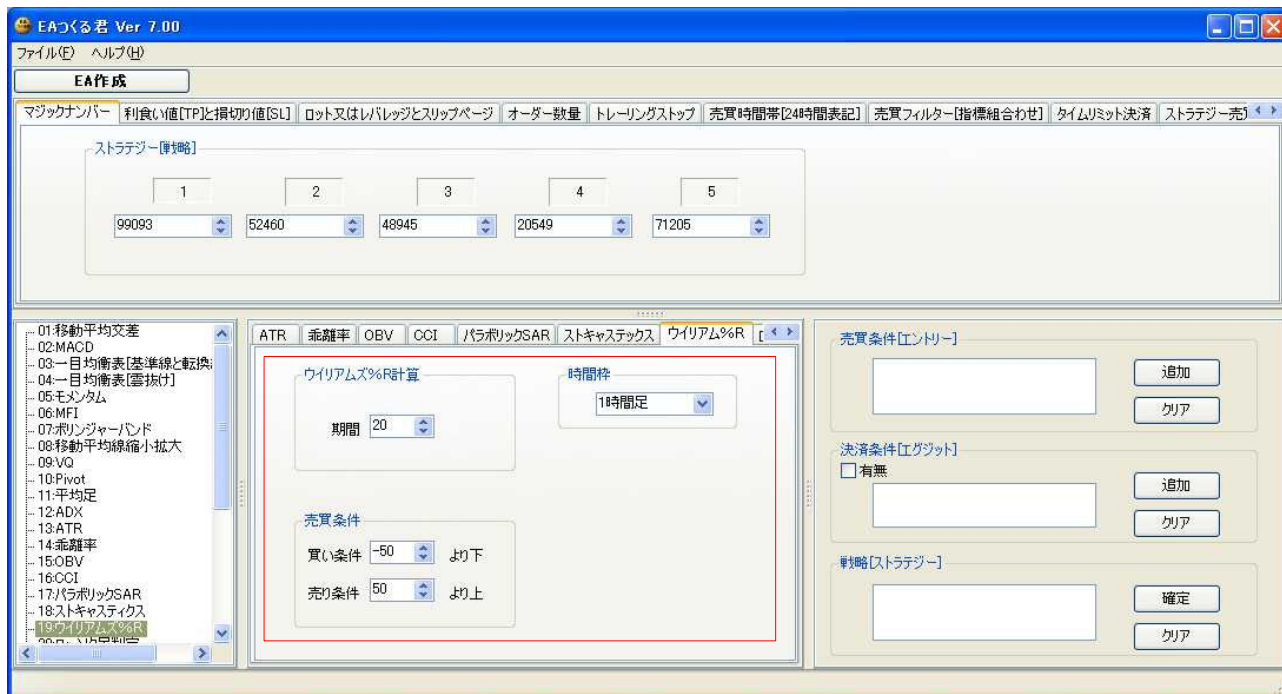
上図赤枠内の「パラボリック SAR 計算」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、0.02、0.2と1時間足になっています。)

[18]ストキャスティクス



上図赤枠内の「ストキャスティクス計算」、「売買条件」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、14、3、3、20、80と1時間足になっています。)
 ※追加オプションは、標準設定では、オフとなっております。

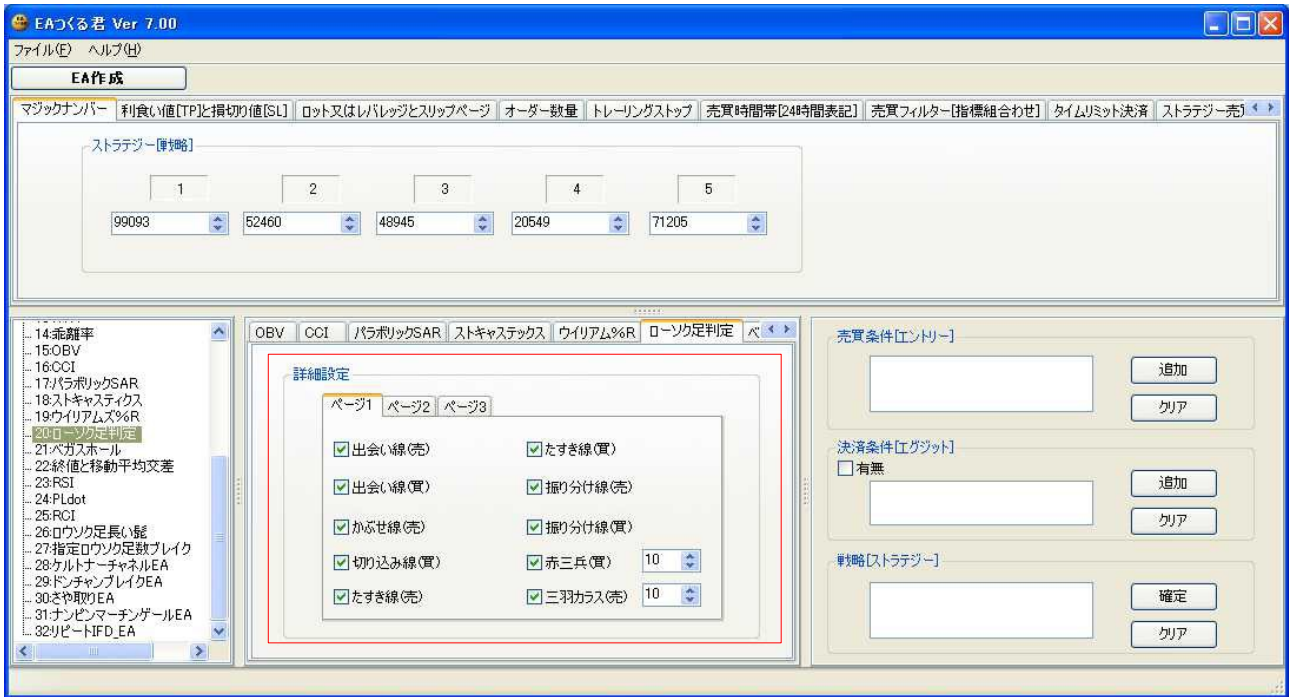
[19]ウィリアムズ%R



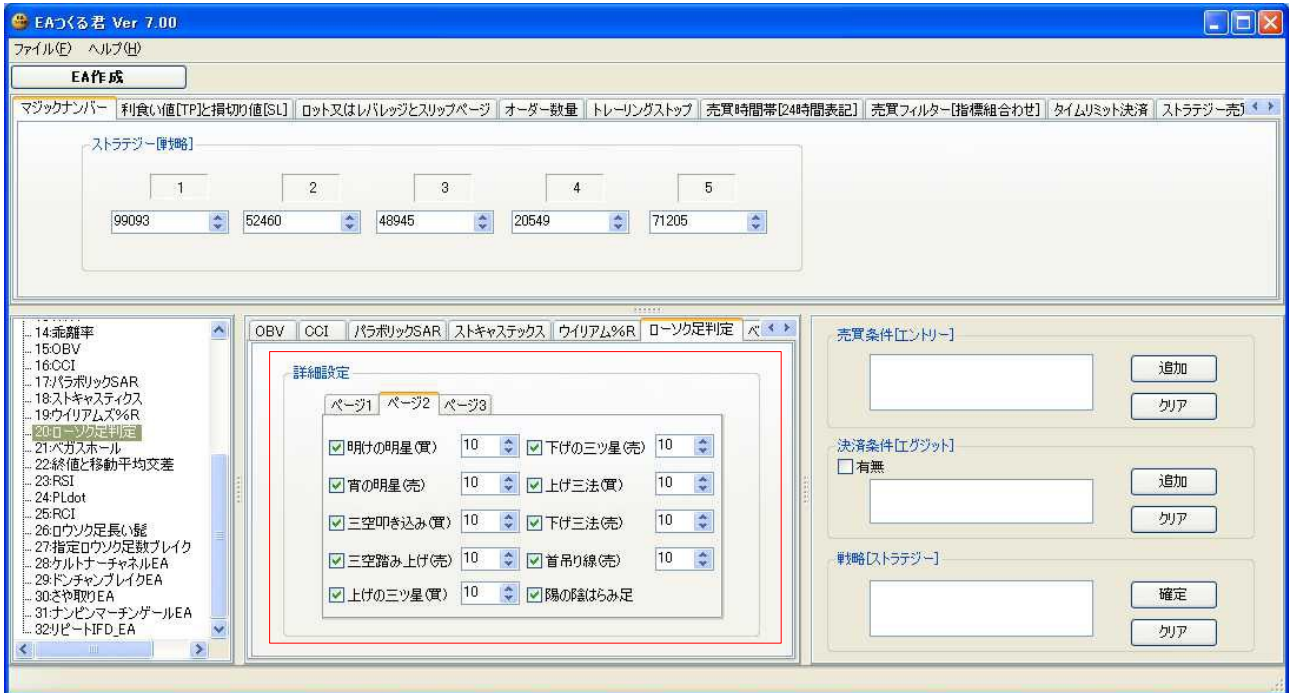
上図赤枠内の「ウィリアムズ%R計算」、「売買条件」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、20、-50、+50と1時間足になっています。)

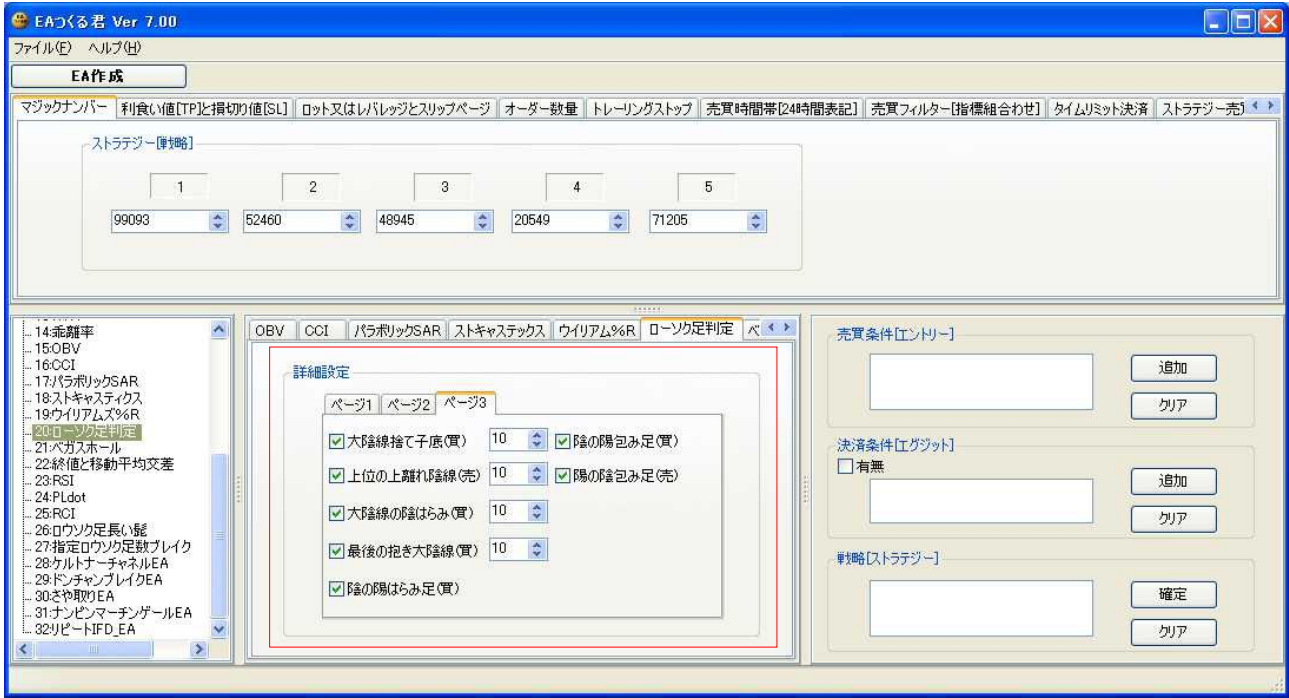
[20]ローソク足判定

< ページ1 >



< ページ2 >





上記、< ページ1 >、< ページ2 >、< ページ3 >の赤枠内のチェックと数値設定できるパターンに数値を設定して下さい。

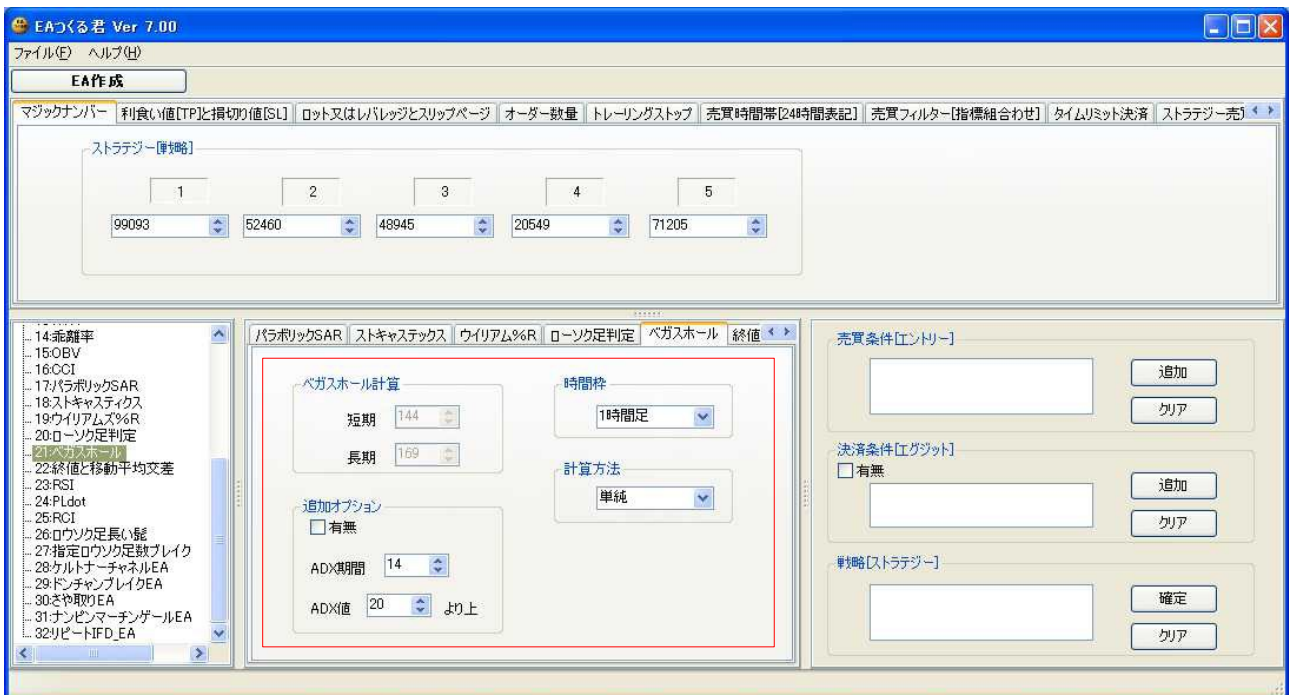
(標準設定では、27パターンにチェック有[判定する]、移動平均計算期間全て10となっています。)

この内、[計算期間]の設定ができるパターンは、移動平均 EMA 計算期間とレンジ (終値～始値間の値) を計算期間で割った平均値の何倍かによってロソク足の短長目安として使用しております。

この[計算期間]を変更する事により、EAを適用するチャートによってパターン判定の精度をコントロールする事ができます。

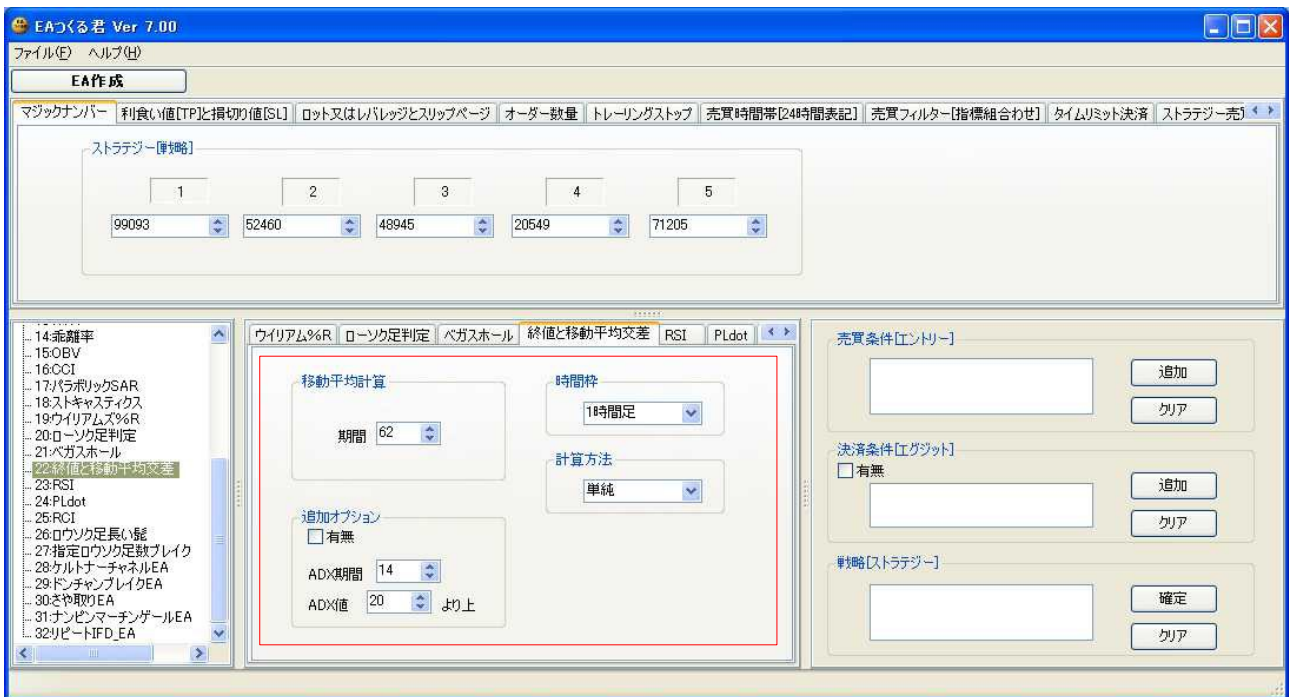
又、パターン認識としては、ロソク足を過去3～6本まで確認する様にしています。

[21]ベガスホール



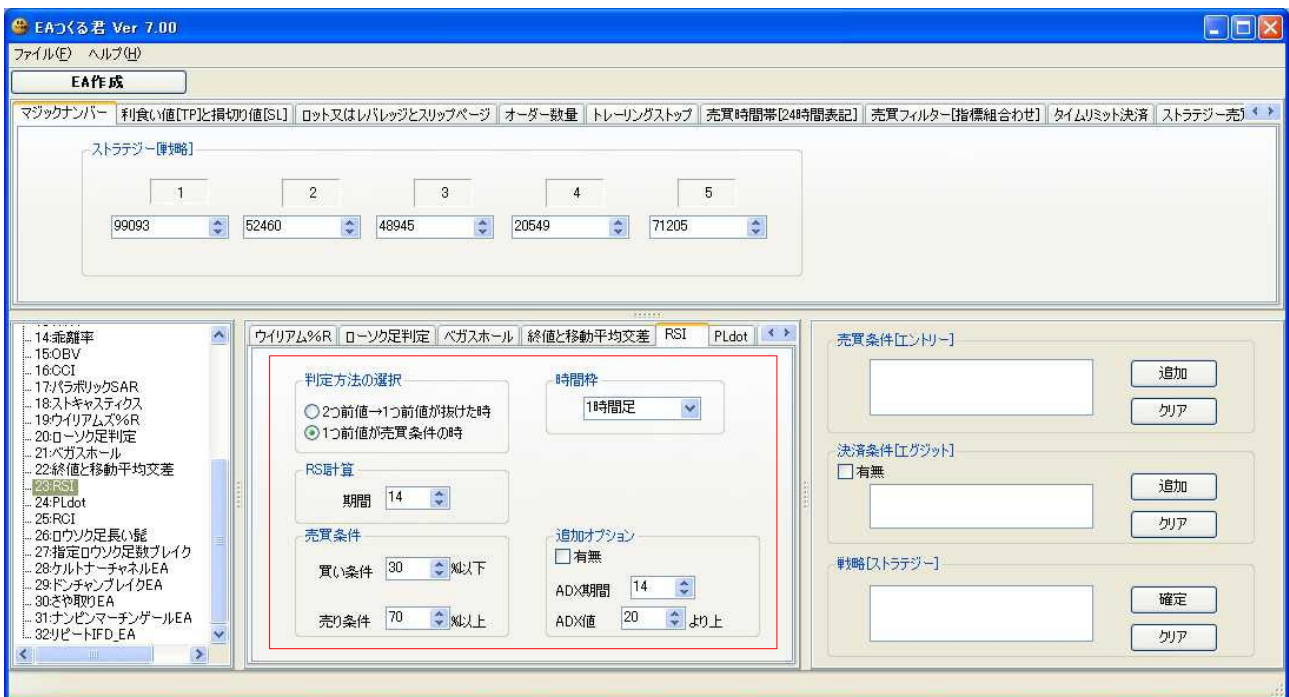
上図赤枠内の「計算方法」、「時間枠」を選択して下さい。
 (標準設定では、単純(SMA)、1時間足となっています。短期、長期の数值は144,169で固定となります。)
 ※追加オプションは標準設定では、オフとなっています。

[22]終値と移動平均交差



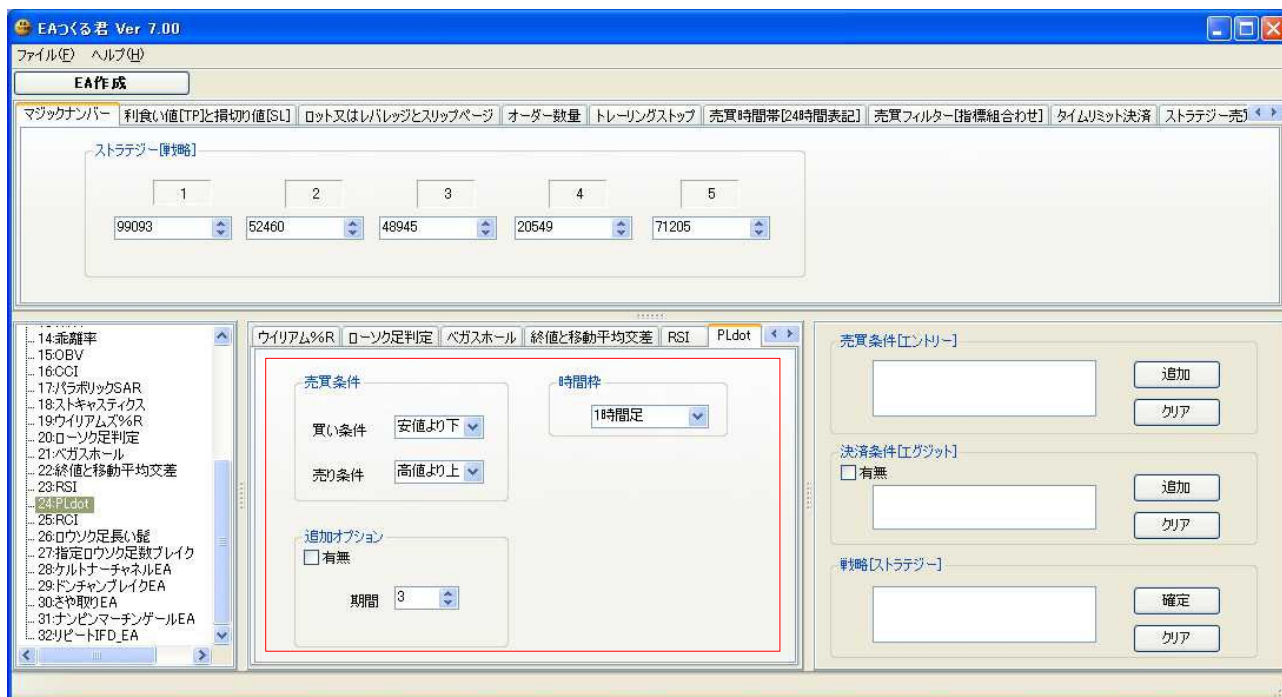
上図の赤枠内の「移動平均計算」へ数值を入力して「計算方法」を選択して下さい。
 (標準設定では、62、単純(SMA)と1時間足になっています。)
 ※追加オプションは標準設定では、オフとなっています。

[23]RSI



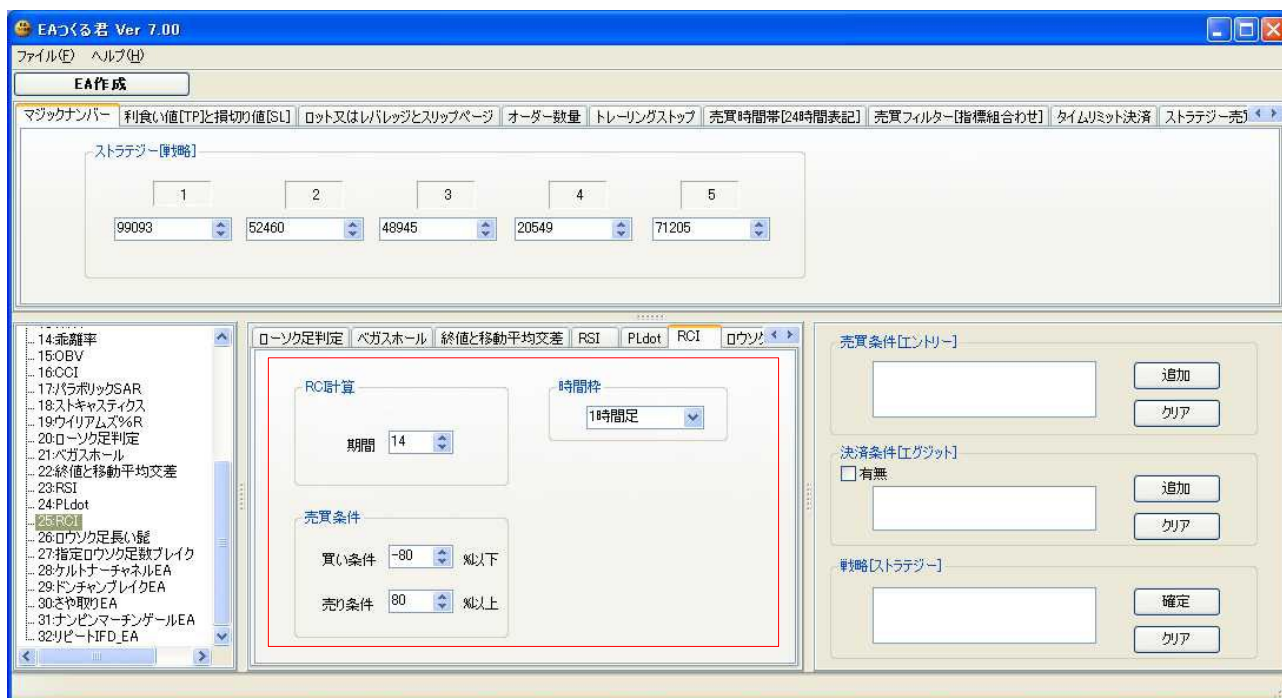
上図赤枠内の「RSI 計算」、「売買条件」へ数値を入力して「判定方法の選択」で選択して下さい。
 (標準設定では、14、30、70、1つ前値が売買条件の時と1時間足になっています。)
 ※追加オプションは標準設定では、オフとなっております。

[24]PLdot



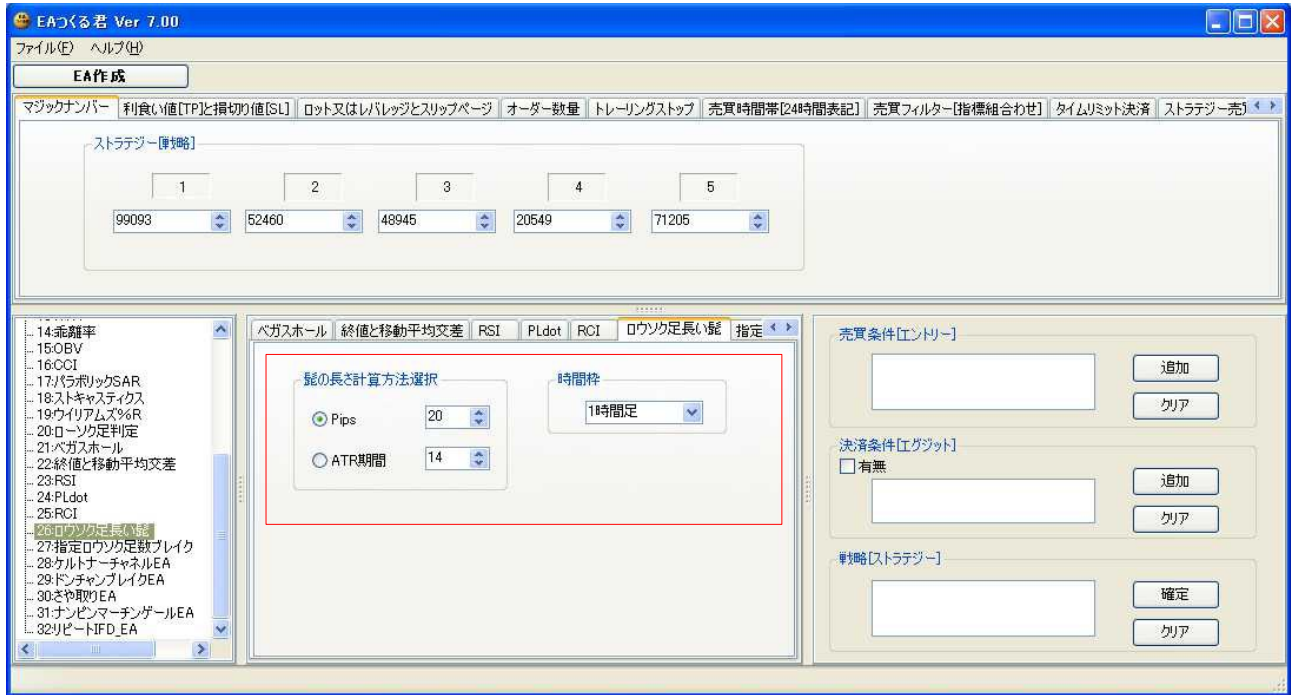
上図赤枠内の「売買条件」を選択して下さい。
 (標準設定では、安値より下、高値より上と1時間足になっています。)
 ※追加オプション(移動平均期間3との交差)は標準設定では、オフとなっております。

[25]RCI



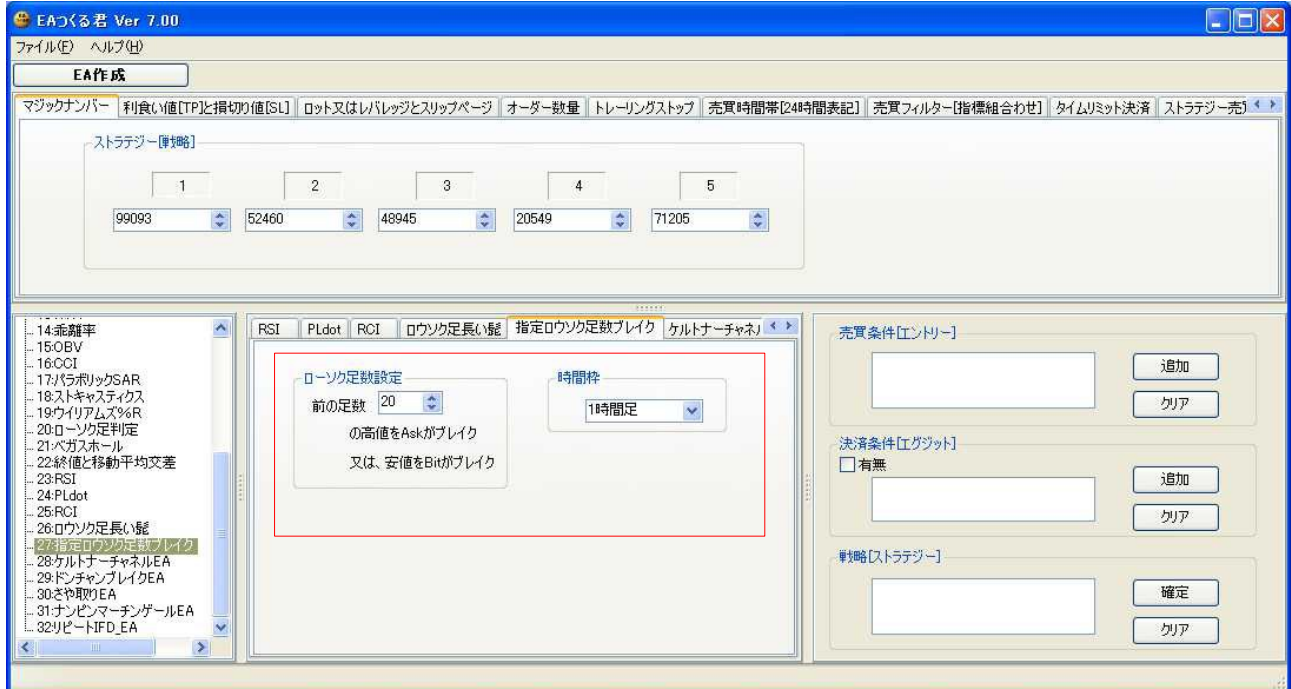
上図赤枠内の「RCI 計算」、「売買条件」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、14、-80、+80と1時間足になっています。)

[26] ローソク足長い髭



上図赤枠内の「髭の長さ計算方法選択」にて Pips 又は ATR 期間を選択して数値を入力して下さい。
 (標準設定では、20、14 と 1 時間足になっています。)

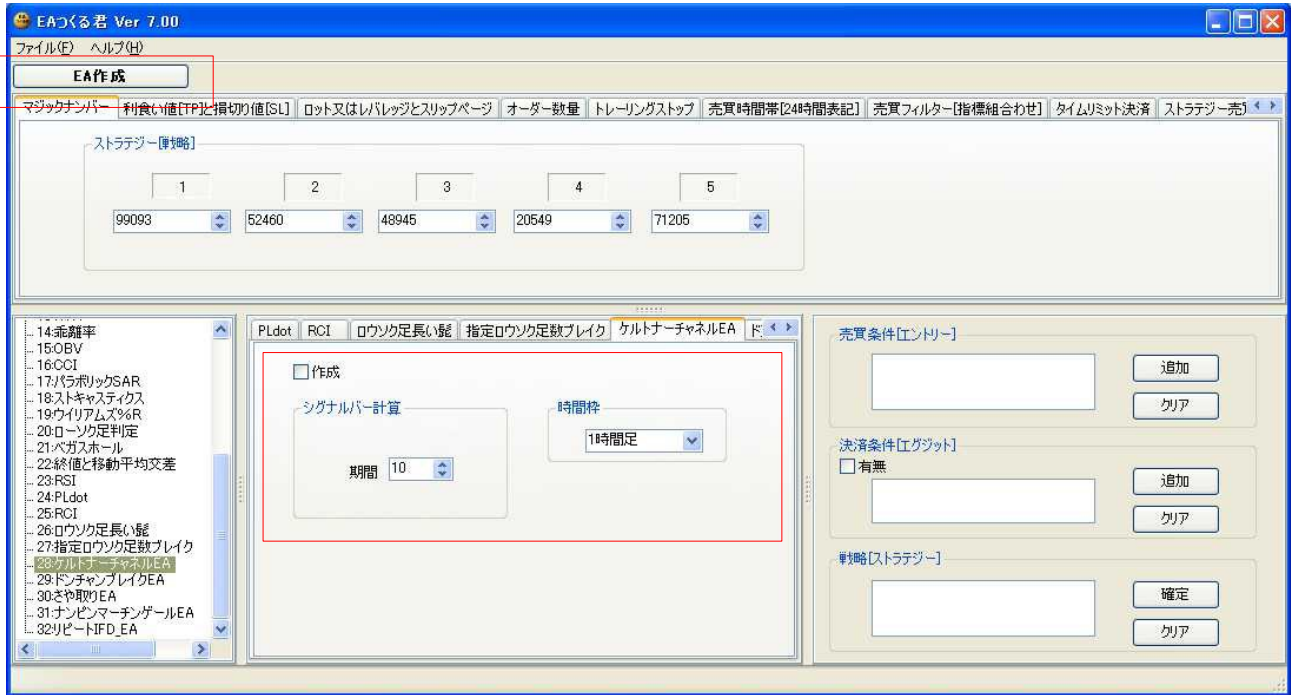
[27] 指定ローソク足数ブレイク



上図赤枠内の「ローソク足数設定」の前の足数へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、20 と 1 時間足になっています。)

Ask: 買い値、Bid: 売り値

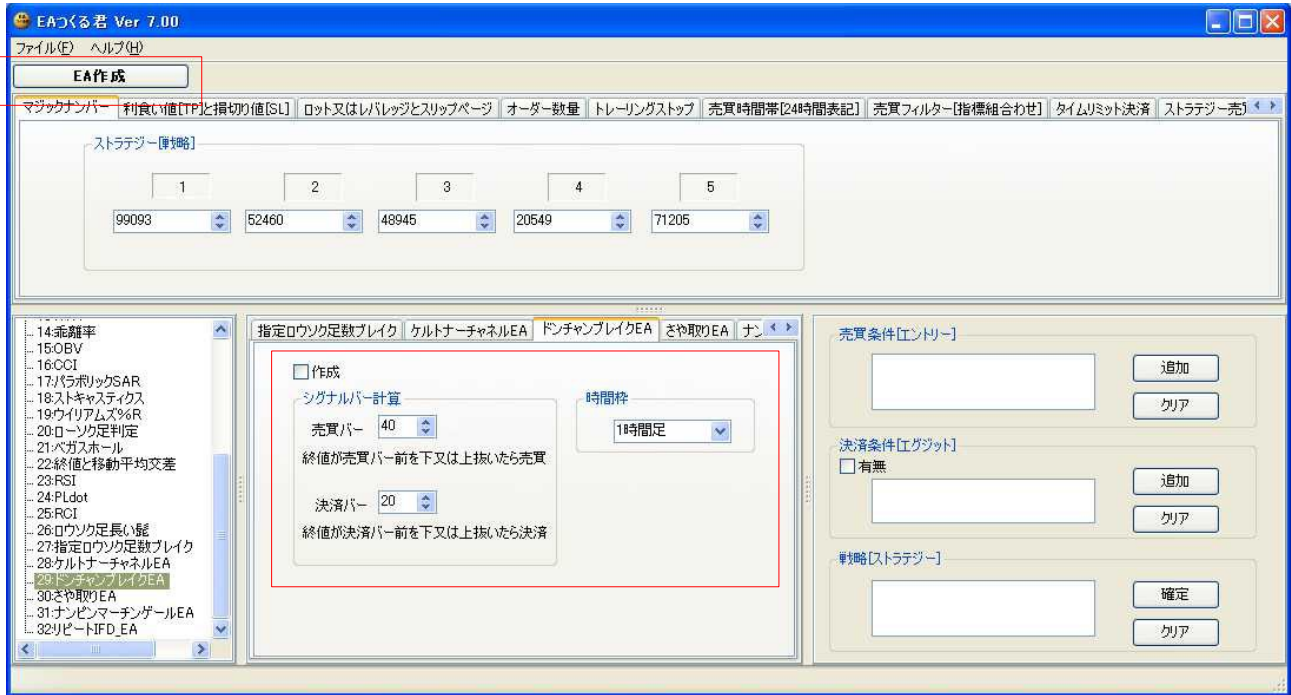
[28]ケルトナーチャンネル EA



■ケルトナーチャンネル EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
- ② 共通項目設定タブの「利食い[TP]と損切り[SL]」タブを選択して Pips 指定にて TP と SL を設定して下さい。
- ③ 共通項目設定タブの「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択してロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
同じくスリップページにも数値を入力して下さい。
- ④ 上図赤枠内の「シグナルバー計算」へ数値を入力し、「時間枠」を選択して下さい。
(標準設定では、10 と 1 時間足になっています。)
- ⑤ ①～④までの設定が終わったら、上図赤枠内の「EA 作成」ボタンを押して下さい。
「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。
注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください。

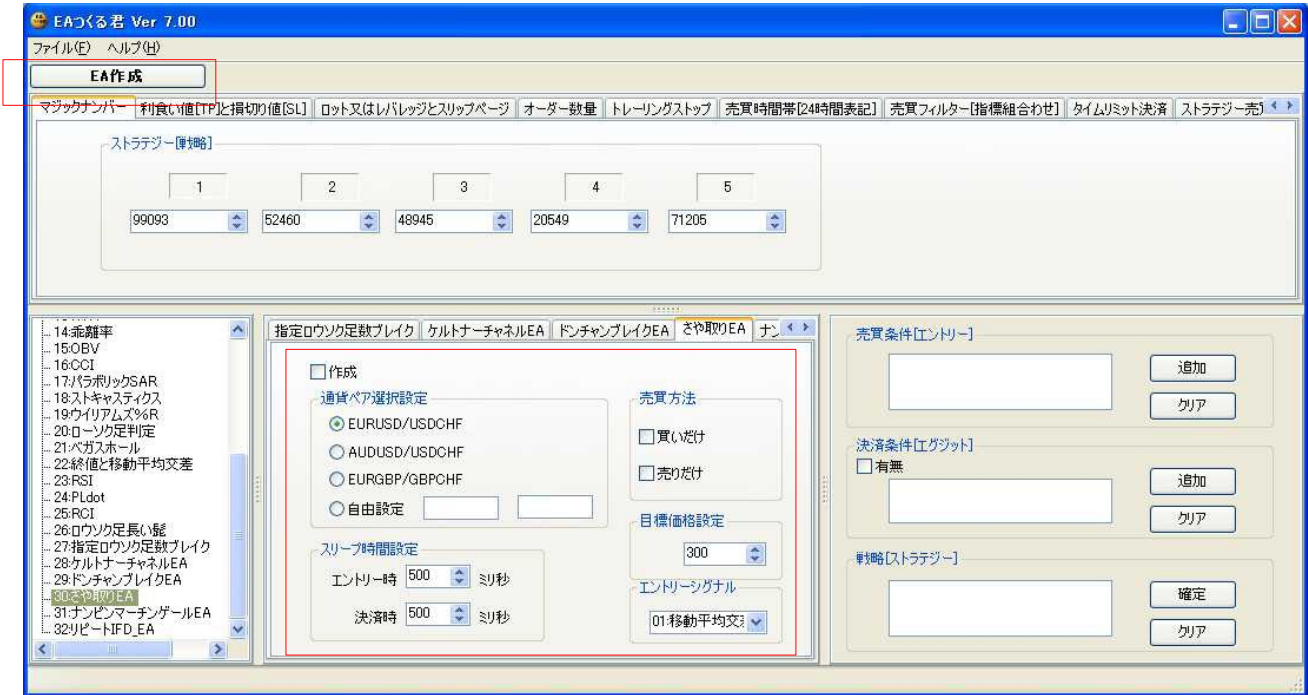
[29]ドンチャンブレイク EA



■ドンチャンブレイク EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
- ② 共通項目設定タブの「利食い[TP]と損切り[SL]」タブを選択して Pips 指定にて TP と SL を設定して下さい。
- ③ 共通項目設定タブの「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択してロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
同じくスリップページにも数値を入力して下さい。
- ④ 上図赤枠内の「シグナルバー計算」へ数値を入力し、「時間枠」を選択して下さい。
(標準設定では、40、20と1時間足になっています。)
- ⑤ ①～④までの設定が終わったら、「EA 作成」ボタンを押して下さい。
「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。
注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください。

[30] さや取り EA



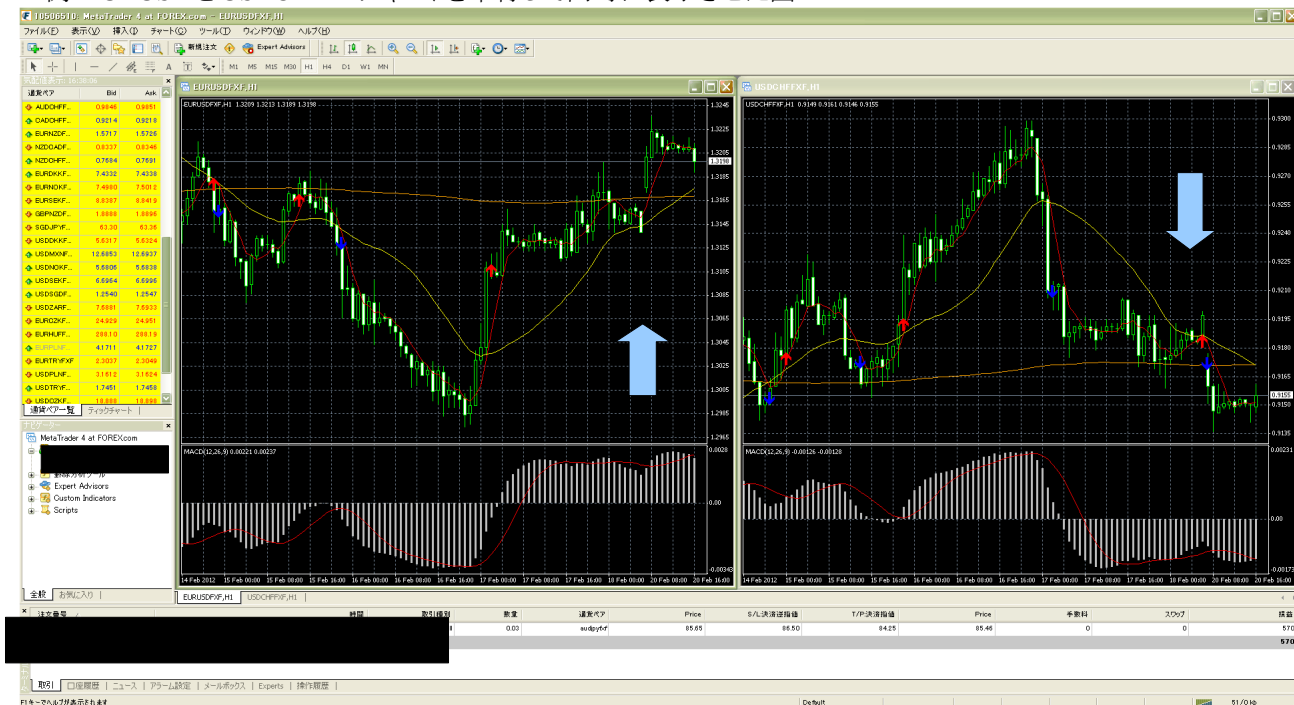
■ さや取り EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
 - ② 共通項目設定タブの「**利益い[TP]**と**損切り[SL]**」タブを選択して Pips 指定にて TP と SL を設定して下さい。
※さや取りでは、どちらも **500 以上**に設定して下さい。標準設定の **50** では、損失が拡大してしまいます。
 - ③ 共通項目設定タブの「**ロット又はレバレッジとスリップページ**」タブを選択して
ロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
同じくスリップページにも数値を入力して下さい。
(目安:円口座の場合、1万通貨にて目標価格設定は300が妥当な数値です。)
 - ④ 上図赤枠内の「**通貨ペア選択設定**」にて通貨ペアを選択し、「**売買方法**」を変更する場合はチェックを入れて、「**エントリーシグナル**」を選択して下さい。
エントリーシグナルは、指標の設定27種類から選択できます。
(標準設定では、EURUSD/USDCHF、300と売買両方、移動平均線交差になっています。)
※スリープ時間設定は、変更しない様お願いいたします。
スリープ時間は、1回目の通貨ペアのエントリーから次の通貨ペアのエントリーをするまでの間の時間です。
- ⑤ ①～④までの設定が終わったら、「EA 作成」ボタンを押して下さい。
「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。
注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください。

＜為替のさや[価格差]取りについてと導入している手法について＞

EA つくる君に導入している「さや取り手法」は、2種類の通貨ペアの逆相関関係を利用したものです。この逆相関関係は、2種類の通貨ペア(例:EURUSDとUSDCHF)を同じロット数で同じに買いエントリーした場合、一方は価格が上昇し、もう一方は価格が下降します。

＜例:EURUSDとUSDCHFのチャートを平行して同時に表示させた図＞



上図に示す様な逆相関関係である事を利用して、さや[価格差]が縮小、又は拡大した場合に2種類の通貨ペアの損益合計が設定にて指定した価格(標準設定、1万通貨同時エントリーにて円口座で300、ドル口座では30が妥当と判断いたします。)を超えた時に決済する事で利益を得る手法となります。

したがって、一気に大きな利益を得る手法ではなく、コツコツ利益を得る手法となります。

※損益を相殺する事で、含み損を最小にしてリスクを抑える事を目的としております。

又、裁量トレードにても実施できる可能性がございます。

テスト調査した結果、設定で選択できる3種類がありますが、その他のペアがある可能性はあります。

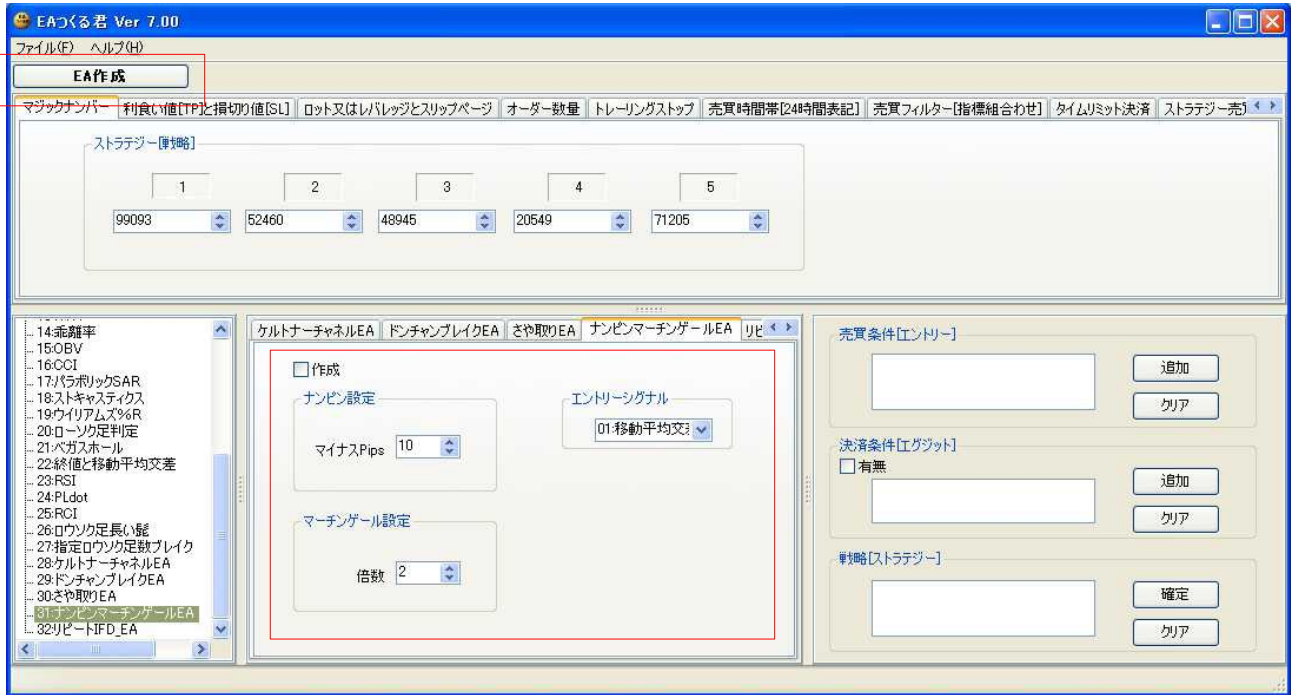
又、検証したFX会社4社中、下記の2社にては、同時決済ができない現象が数回発生する事が判明しております。

(同時エントリー、決済ができない現象発生FX会社名)

FXDD Malta

FXTF (FXトレードファイナンシャル)

[31]ナンピンマーチンゲール EA



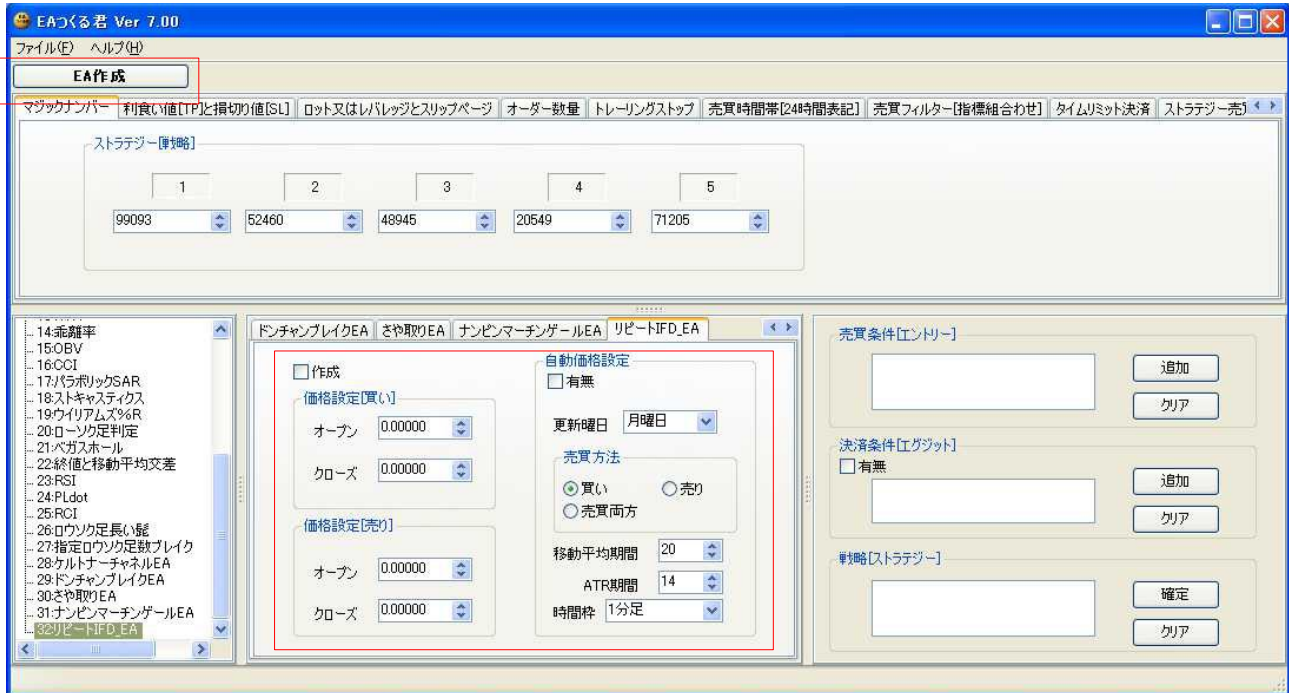
■ナンピンマーチンゲール EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
- ② 共通項目設定タブの「利食い[TP]と損切り[SL]」タブを選択して Pips 指定にて TP と SL を設定して下さい。
 ※どちらも **1000** 以上に設定して下さい。標準設定の **50** では、損失が拡大してしまいます。
 又、マーチンゲール手法は、元々含み損が拡大する手法の為、多くの資金が必要になります。
 それに加えて急激な為替変動で大きな損失を出すリスクがあります。
 実運用するには、最もリスクが高い手法である事を認識して下さい。
- ③ 共通項目設定タブの「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択してロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
 同じくスリップページにも数値を入力して下さい。
 ※ロットは必ず、ご使用する FX 会社の最低ロットにしてください。
- ④ 共通項目設定タブの「オーダー数量」タブを選択して、売買合計数の最大数を変更して下さい。
 この最大数がナンピン回数となります。
 (標準設定では、1 になっています。)
- ⑤ 上図赤枠内の「ナンピン設定」、「マーチンゲール設定」へ数値を入力して下さい。
 (標準設定では、10Pips 毎に反対側に 2 倍のロットでエントリーする様になっています。)
- ⑥ 上図赤枠内の「エントリーシグナル」を選択して下さい。
 指標選択リストの 01～27 までの指標から選択できます。
 設定は、指標設定タブの内容が反映されます。又、売買フィルターも選択し追加できます。(Ver8.01)
- ⑦ ①～⑥までの設定が終わったら、「EA 作成」ボタンを押して下さい。
 「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。
注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください。

★Ver8.01 にて、仕様変更致しました。

変更内容:エントリーしたポジションの合計価格がプラスとなった時点にて全ポジションを決済します。

[32]リポート IFD EA



■リポート IFD EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
- ② 共通項目設定タブの「利食い[TP]と損切り[SL]」タブを選択してリポート IFD 専用にて TP と SL を設定して下さい。
(標準設定では、Pips 選択、100、1000 になっています。)
- ③ 共通項目設定タブの「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択して ロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
同じくスリップページにも数値を入力して下さい。
- ④ 価格をマニュアルで設定したい場合は、上図赤枠内の「価格設定[買い]」、「価格設定[売り]」の「オープン」、「クローズ」の価格を適応したい通貨ペアの現時点の価格を入力して下さい。
(標準設定では、全て 0 になっています。)
- ⑤ 価格を「自動価格設定」にしたい場合は、上図の赤枠内「自動価格設定」の「有無」にチェックを入れ、「売買方法」、価格計算用「移動平均期間[SMA]」、「ATR 期間」、「時間枠」、「自動価格更新設定」にそれぞれ、数値入力及び選択をして下さい。
(自動価格設定の標準設定は、買い、20、14、1時間、月曜日で、最大ポジション数は、3 となっています。)
- ⑥ 共通項目設定タブの「オーダー数量」タブを選択して、売買合計数の最大数を変更して下さい。
この最大数がリポート(繰り返す)回数になります。
(標準設定では、1 になっています。)
- ⑦ ①～⑥までの設定が終わったら、「EA 作成」ボタンを押して下さい。

「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。

注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください

<自動価格設定の計算方法について>

自動価格設定の計算式は、下記となっております。又、オープン価格、クローズ価格の改定を「更新曜日」で指定した曜日に変更いたします。(標準設定では、月曜日となっています。)

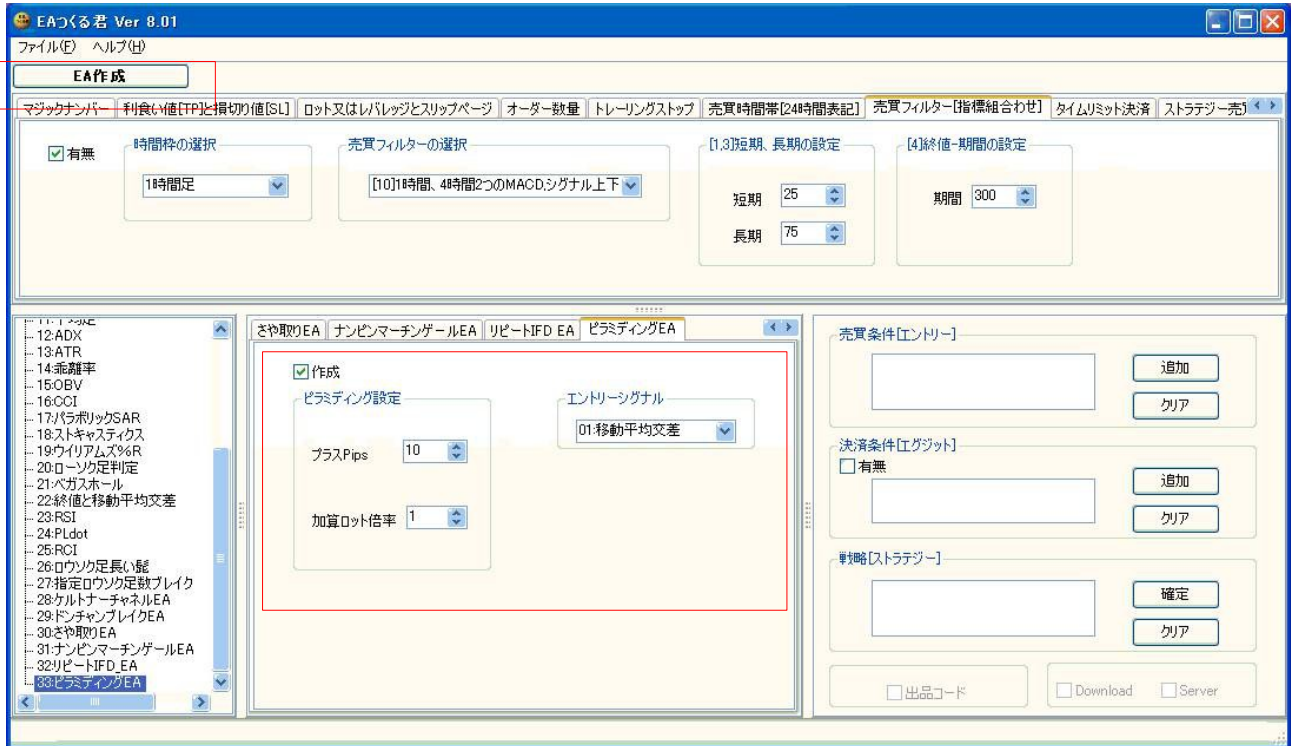
計算する期間は、自動価格設定の時間枠となります。

※計算式

「買い」を選択した場合: オープン価格 = 移動平均期間 - ATR
クローズ価格 = 移動平均期間 + ATR

「売り」を選択した場合: オープン価格 = 移動平均期間 + ATR
クローズ価格 = 移動平均期間 - ATR

[33]ピラミディング EA



■ピラミディング EA は単独の EA となります。

- ① 上図赤枠内の「作成」をチェックして下さい。
- ② 共通項目設定タブの「利益心値[TP]と損切り[SL]」タブを選択して TP と SL を設定して下さい。
- ③ 共通項目設定タブの「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択して ロットかレバレッジを選択し数値を設定して下さい。
- ④ 共通項目設定タブの「オーダー数量」タブを選択して、売買合計数の最大数を変更して下さい。

この最大数がピラミディング回数となります。
(標準設定では、1 になっています。)

- ⑤ 上図赤枠内の「ピラミディング設定」、「プラス Pips」へ数値を入力して下さい。
(標準設定では、プラス 10Pips 毎 1 倍のロットで追加エントリーする様になっています。)
- ⑥ 上図赤枠内の「エントリーシグナル」を選択して下さい。

指標選択リストの 01～27 までの指標から選択できます。

設定は、指標設定タブの内容が反映されます。又、売買フィルターも選択し追加できます。(Ver8.01)

●決済処理について

決済につきましては、4時間枠の短期5と長期25の単純移動平均交差となります。

尚、標準設定の時間枠、短期、長期の数値は、パラメーターにて変更可能です。

<パラメーター>

FastMA1_closep ->短期

SlowMA1_closep ->長期

MA1Cross_closeTimeframe ->時間枠

- ⑦①～⑥までの設定が終わったら、「EA 作成」ボタンを押して下さい。

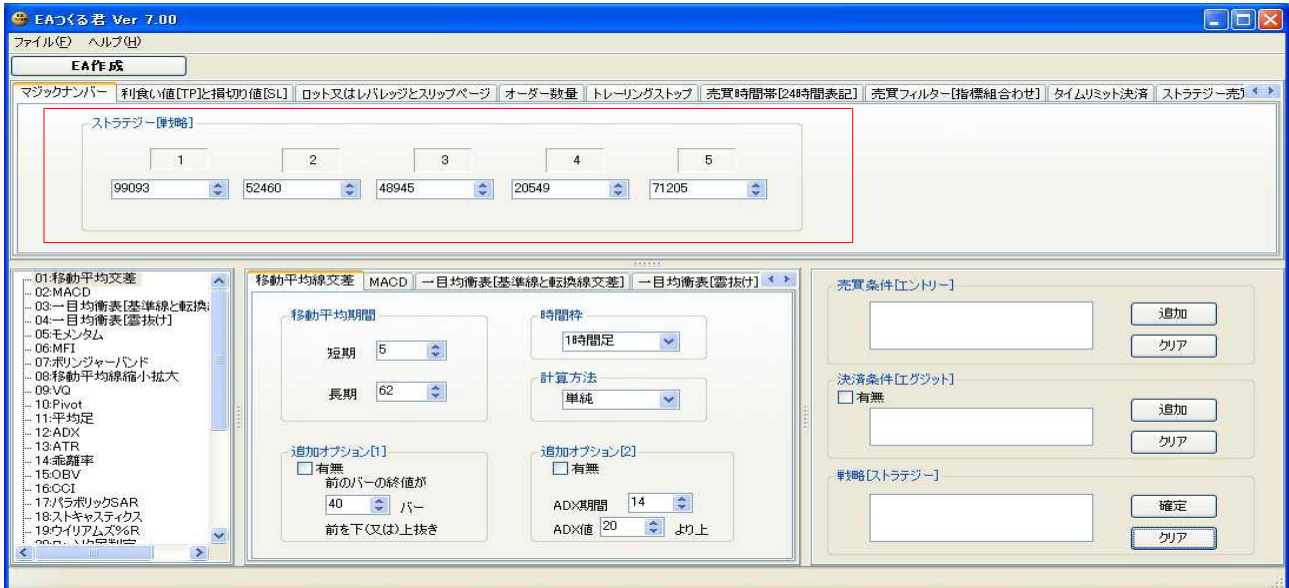
「EA の自動作成保存 Window」が表示され EA が自動作成されますので、「EA の保存」ボタンを押して MetaTrader4 の「experts」フォルダに名前を入力して保存してください。

注意:ファイル名には全角文字は使用できません。全て半角英文字を指定してください

【共通項目設定タブ】について

●マジックナンバー

標準設定値は、乱数による自動生成となっていますので、起動する毎に毎回違う数値となっていますので、他のEAの番号と重複してしまう場合は、変更して下さい。



●「利食い値(TP)と損切り値(SL)の設定」

目標とする利益を設定して下さい。

「ATR」を選択した場合、ATRの計算期間、TP(計算したATRの倍数)、SL(計算したATRの倍数)を入力して下さい。(標準設定では、20、300、200となっています。)

「PIPS」を選択した場合、TP(整数)、SL(整数)を入力して下さい。(標準設定では、50、50となっています。)

※EAを適用するチャートの時間によって、目標とする値を設定する事となります。

1時間足で大きく動く相場では、利益目標も大きくできます。(参考目安です。)

「プライス指定」を選択した場合、値幅(実数)、SL(整数)を入力して下さい。

(標準設定では、0、50となっています。)*値幅は、通貨ペアの実際の価格です。SLはPIPS単位です。

「フィボナッチライン指定」を選択した場合、フィボナッチ数値を入力して下さい。

(標準設定では、309,382,500,618,786となっています。又加算Pipsは0です。)

※これは、エントリーした価格を基準として買いなら上ラインがTPで下ラインがSLとなります。



●ロット又はレバレッジとスリップページ

ロットの標準設定値は、0.01 (1000 通貨) となっていますので、証拠金量に合わせて変更して下さい。(※ロットをチェックして選択した場合)

レバレッジの標準設定値は、1 倍となっています。

(※レバレッジをチェックして選択した場合:0.01 単位で設定可能です。)

スリップページは注文をする時に、何 pips までスリップ(ずれ)してしまっても良いかの値を設定します。(標準設定では、3 となっています。)

※FX 会社方式選択の標準設定のカウントダウン注文では、スリップページは常に 0 となります。



●オーダー数量

売買合計数を選択した場合、最大数を入力して下さい。

(標準設定では、1 となっています。)

売り買い別々数を選択した場合、買い最大数を入力して下さい。

(標準設定では、1 となっています。)

売り買い別々数を選択した場合、売り最大数を入力して下さい。

(標準設定では、1 となっています。)



●トレーリングストップ

トレーリングストップの有効(チェック有)又は無効(チェックなし)を選択して下さい。

(標準設定では、チェック有りで、有効となっています。)

※トレーリングストップとは、逆指値(損切り、ロスカット)指定を変更していく方法です。

以下の3項目から選択できます。又チェックによりオンオフも可能です。

(高値安値の更新、ATR 期間による更新、指定 PIPS 利益による更新)

高値安値の更新を選択した場合の過去のローソク足本数です。

(標準設定では、100となっています。)

ATR を選択した場合の ATR 計算期間の整数値です。

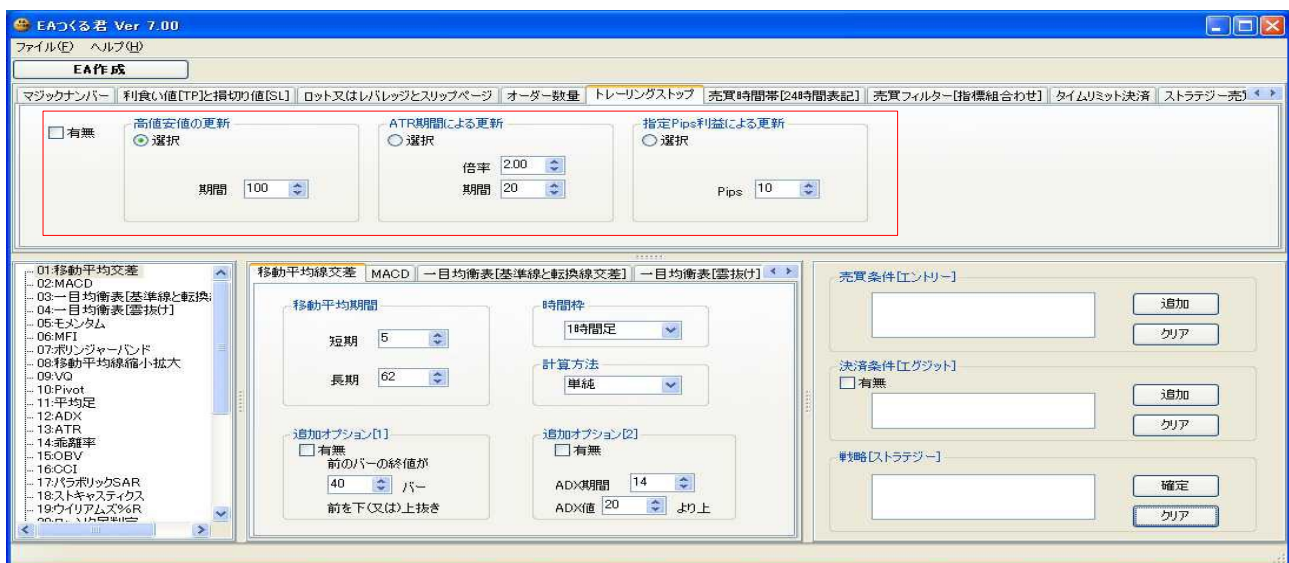
(標準設定では、20となっています。)

ATR を選択した場合の ATR 計算倍率の実数値です。

(標準設定では、2.0となっています。)

指定 pips 単位を選択した場合の何 pips の利益が出た時にストップロス値を変更する

かの pips 数値です。(標準設定では、10となっています。)



●売買時間帯[24時間表記]

売買する時間帯を24時間表記で設定します。

(例: 朝の8時から夜の8時までの場合は、開始時刻が[8]、[0]で、終了時刻が[20]、[0]となります。)

又、時間帯を設定するかしないかを選択できます。

(標準設定では、チェックなしで無効となっています。)

※指定した時刻外となった場合、全てのオーダーを決済致します。(利益のプラスマイナスは無視されます)

※デイトレード対応及び各国ニュース発表時刻対応

曜日指定を有とした場合、売買エントリーする曜日を「月曜、火曜、水曜、木曜、金曜」について設定します。

例: 月曜、水曜にチェックした場合、売買エントリーする曜日は、週2回のみ月曜、水曜だけとなります。



※ポジションを持っていて曜日を過ぎても決済は致しませんのでご注意ください。

●売買フィルター

[1]短期、長期 MA 上下位置、[2]ATR の縮小拡大、[3]短期、長期 MA 逆上下位置、

[4]終値 - MA 上下位置と[5]前日のレンジサイズによる判定[6]MACD とシグナル上下位置

[7]4 つの異なる時間枠 MA と終値上下位置[8]2 つのモメンタム移動平均上下位置

[9]1 時間、4 時間2つのモメンタム値[10]1 時間、4 時間2つの MACD,シグナル上下位置の 10 種類から選択できます。

※プルダウンメニュー形式にて選択。

[1],[3],[4]のフィルターでは、それぞれ数値が設定できます。

※買い又は売りが適しているかの判定を入れる(有)か入れない(無)かの選択です。

(標準設定では、チェック無し[無効]、1時間足となっています。)



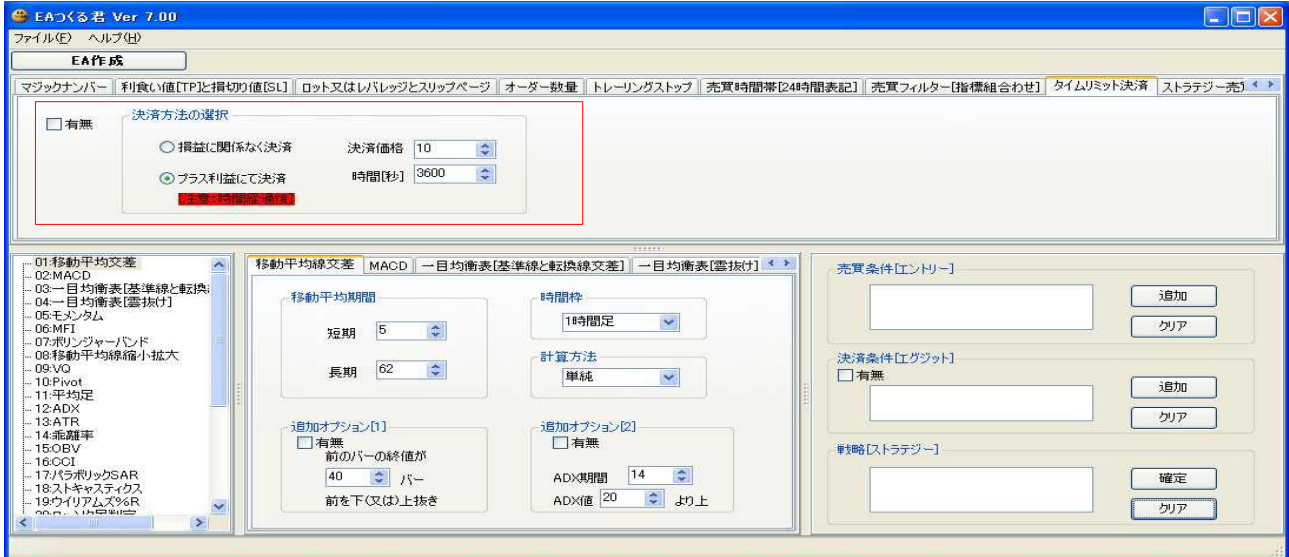
●タイムリミット決済

売買戦略で、「決済条件」を設定した場合とは別に追加できる決済です。

決済方法の選択から下記2種類の方法が選択できます。

- ① 損益に関係なく設定した時間を経過したら決済。
- ② 指定した決済価格(Pips)を超えて設定した時間を経過したら決済。
(標準設定では、②で、10Pips より上、3600 秒(1 時間)になっています。)

注意事項:FX 会社によっては、急激な為替変動時に注文エラーとなる場合があります。



●ストラテジー売買設定

戦略(ストラテジー)毎に売買する方法の指定をします。標準設定では、全てのストラテジーは「売買両方」となっております。

使用方法例としては、例えば、一つの EA 内でストラテジー1をRSI,ストラテジー2をRCIの指標とした場合に、「ストラテジー1」を買い、「ストラテジー2」を売りと設定すると売買別々の指標戦略とする事が可能となります。

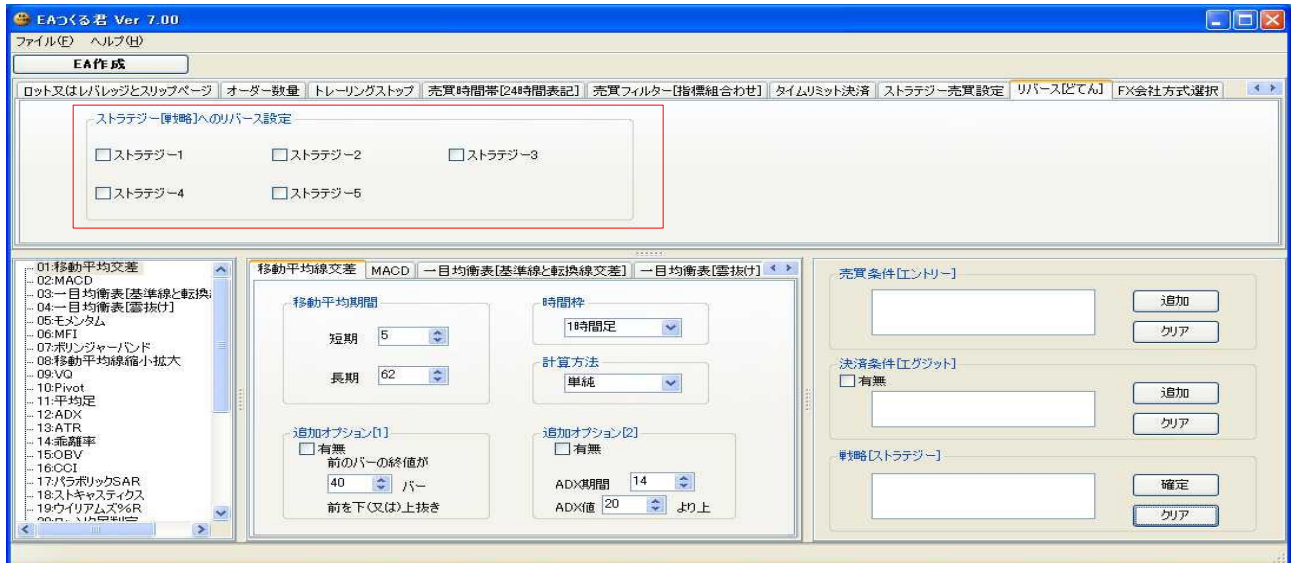


●リバース設定[どてん]

売買戦略で、「決済条件」を設定した場合にだけに適応される設定項目です。

例: 売買戦略1にて決済条件を設定して、上図の戦略1決済時にチェックを入れると決済時点で反対側(売りを決済した場合、買い)を同じロット数でエントリーします。

※ただし、最大売買数を超える場合は、反対側へエントリーしませんのでご注意ください。

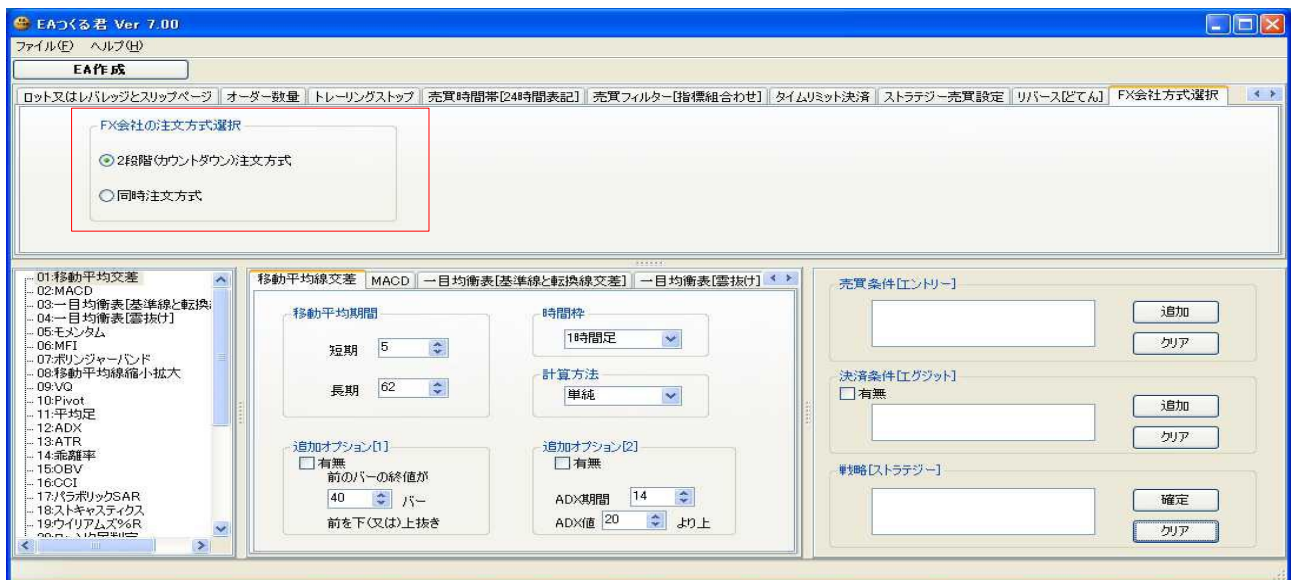


●FX 会社方式選択

FX 会社により、成行き注文時、2段階注文方法としないと注文エラーとなる会社がございます。

この2段階注文方式としたのが、標準設定の「2段階(カウントダウン)注文方式」となります。

※同時注文方式を選択しますと売買エラーとなる FX 会社が多発しますのでご注意ください。



【戦略】設定方法(成行注文)

[図1]



■手順

①はじめに「指標の選択」と「選択した指標のパラメータ設定」の章で説明しております内容の中で、戦略として使用したい 指標を選択して、指標のパラメータを設定して下さい。

②①の設定が完了した時点で、[図1]赤枠の「**売買条件**」の**追加**ボタンをクリックして頂くとその下の売買条件リストに条件が追加されます。

※最大 27 件まで指標を設定できます。

③決済条件(有無)のチェックにて、決済条件が必要な場合は、チェックをして「**売買条件**」の追加方法と同じに上記①を実施してから[図1]青枠の「**決済条件**」の**追加**ボタンをクリックして頂くとその下の決済条件リストに条件が追加されます。

※最大 27 件まで指標を設定できます。

④①～③までを実施後、全ての条件が決まったら最後に黄枠の「**戦略**」の**確定**ボタンをクリックして頂くとその下のリストに「ストラテジー[数値]確定」と表示が入れば完了です。

※マジックナンバーは、出力された EA のパラメータ設定で変更可能です。

※戦略毎に、利食い値(TP)、損切り(SL)、トレーリングストップが設定できます。

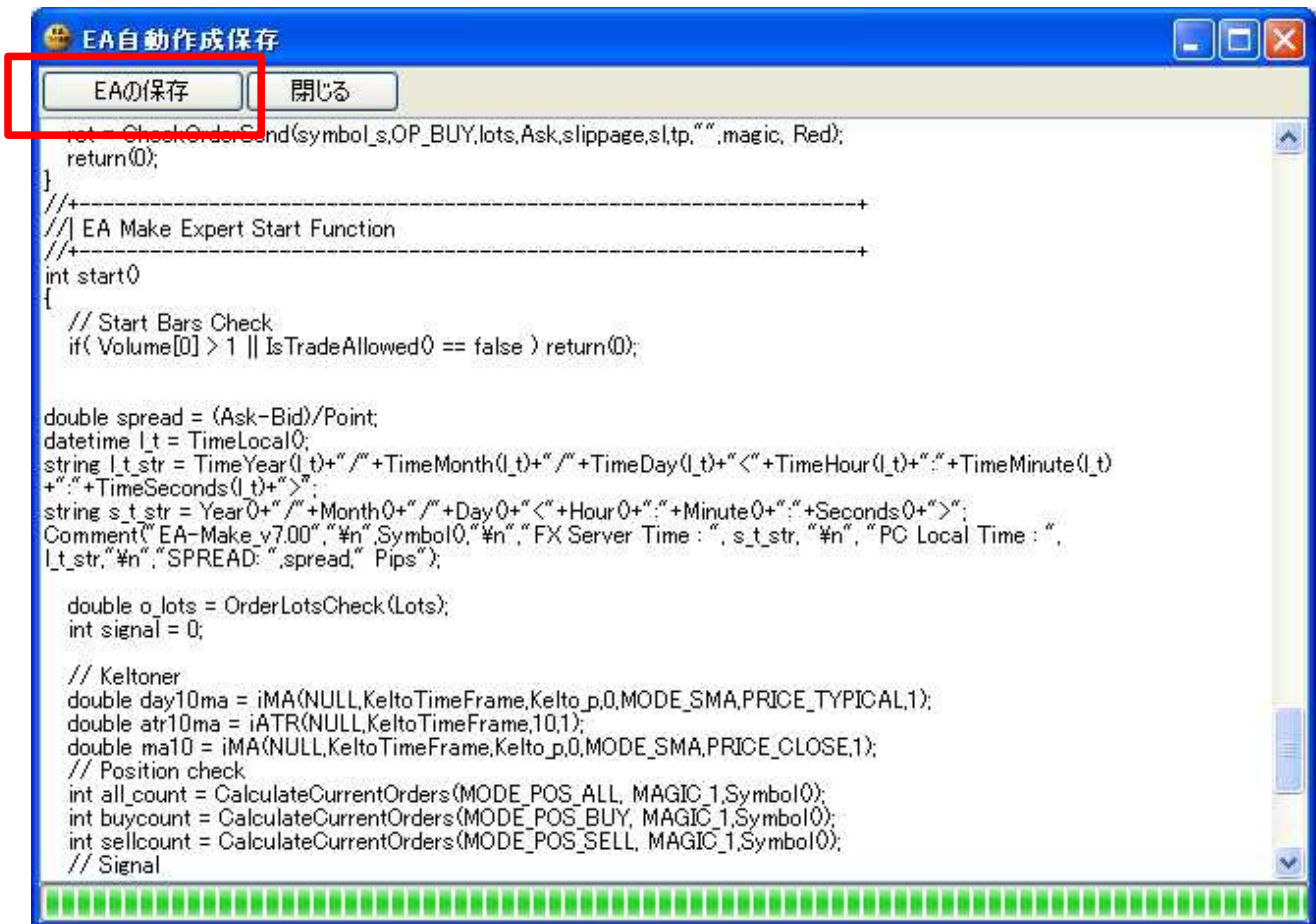
又、自動作成後、パラメーターにて変更可能です。

※戦略は最大 5 件まで設定できます。

注意:戦略を 2 件以上設定した場合、両建て(売りと買いの両方同時エントリー)状態が発生する事がありますので、ご使用している FX 会社が両建て可能なのかご確認下さい。

【EA 作成】

【図2】



- 設定完了後に図1赤枠内の「EA 作成」ボタンをクリックすると EA 自動作成保存の Window がモニター中央に表示されて、EA の自動作成が開始されます。
 - ※EA 自動生成中は図2下の進捗バーが動いています。
 - ※EA 自動生成完了時に、終了のお知らせサウンドが鳴ります。
 - ※メモはテキストファイルエディターとなっていますので、自動生成した EA ファイルの修正が可能です。
(注意:ただし、修正した場合の文法確認はできません。)

【自動生成したEAの保存】

- 図2赤枠の「EA の保存」ボタンを押すと図3の様にファイル保存のダイアログが表示されますので、MetaTrader4 の expert フォルダへ名前を付けて保存して下さい。
 - ※同じファイル名がある場合、上書きして良いかの問い合わせダイアログが表示されます。

【図3】



【自動作成されるEAについて】

自動作成されますEAの共通パラメータについて以下に説明致します。

「パラメーター名」	「説明」
FX_SET_ORDER	同時注文方式：標準設定 false で無効。
FX_2COUNT_ORDER	2段階注文方式：標準設定 true で有効。 ※2011年10月13日時点において、ほぼ全てのFX会社がこの方式です。
WaitingTime	注文待受け時間：標準設定 12 秒。
mail_flag	注文エラー発生時メール送信有無：標準設定 false で無効。
MAX_BUY_POS	最大買い注文数設定値：標準設定 1
MAX_SELL_POS	最大売り注文数設定値：標準設定 1
MAX_POS	買い売りを合わせた最大注文数設定値：標準設定 1 (※買い売りを合わせた数を選択した場合同なります。)
(※MAX_BUY_POS,MAX_SELL_POS は、成行き注文設定した場合同なります。)	
MAGIC_1	戦略1マジックナンバー：※乱数にて作成します。
MAGIC_2	戦略2マジックナンバー：※乱数にて作成します。
MAGIC_3	戦略3マジックナンバー：※乱数にて作成します。
MAGIC_4	戦略4マジックナンバー：※乱数にて作成します。
MAGIC_5	戦略5マジックナンバー：※乱数にて作成します。
※MAGIC_2~5、Magic2~5_stoplos,Magic2~5_target までは、戦略2~5を設定した場合 だけとなります。	
Slippage	スリップページ：標準設定 3
Lots	ロット：標準設定 0.01(1000 通貨) ※ロットを選択した場合。 ※FX会社によって異なりますので、ご使用のFX会社にご確認下さい。
Levaeage	レバレッジ：標準設定 1 倍 ※レバレッジを選択した場合。
Magic1_buy_stoplos	戦略1買いストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。
Magic1_buy_target	戦略1買いターゲット(利食い)値 ※設定値により異なります。
Magic1_sell_stoplos	戦略1売りストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。
Magic1_sell_target	戦略1売りターゲット(利食い)値 ※設定値により異なります。
Magic2_buy_stoplos	戦略2買いストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。
Magic2_buy_target	戦略2買いターゲット(利食い)値 ※設定値により異なります。
Magic2_sell_stoplos	戦略2売りストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。
Magic2_sell_target	戦略2売りターゲット(利食い)値 ※設定値により異なります。
Magic3_buy_stoplos	戦略3買いストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。
Magic3_buy_target	戦略3買いターゲット(利食い)値 ※設定値により異なります。
Magic3_sell_stoplos	戦略3売りストップロス(損切り)値 ※設定値により異なります。

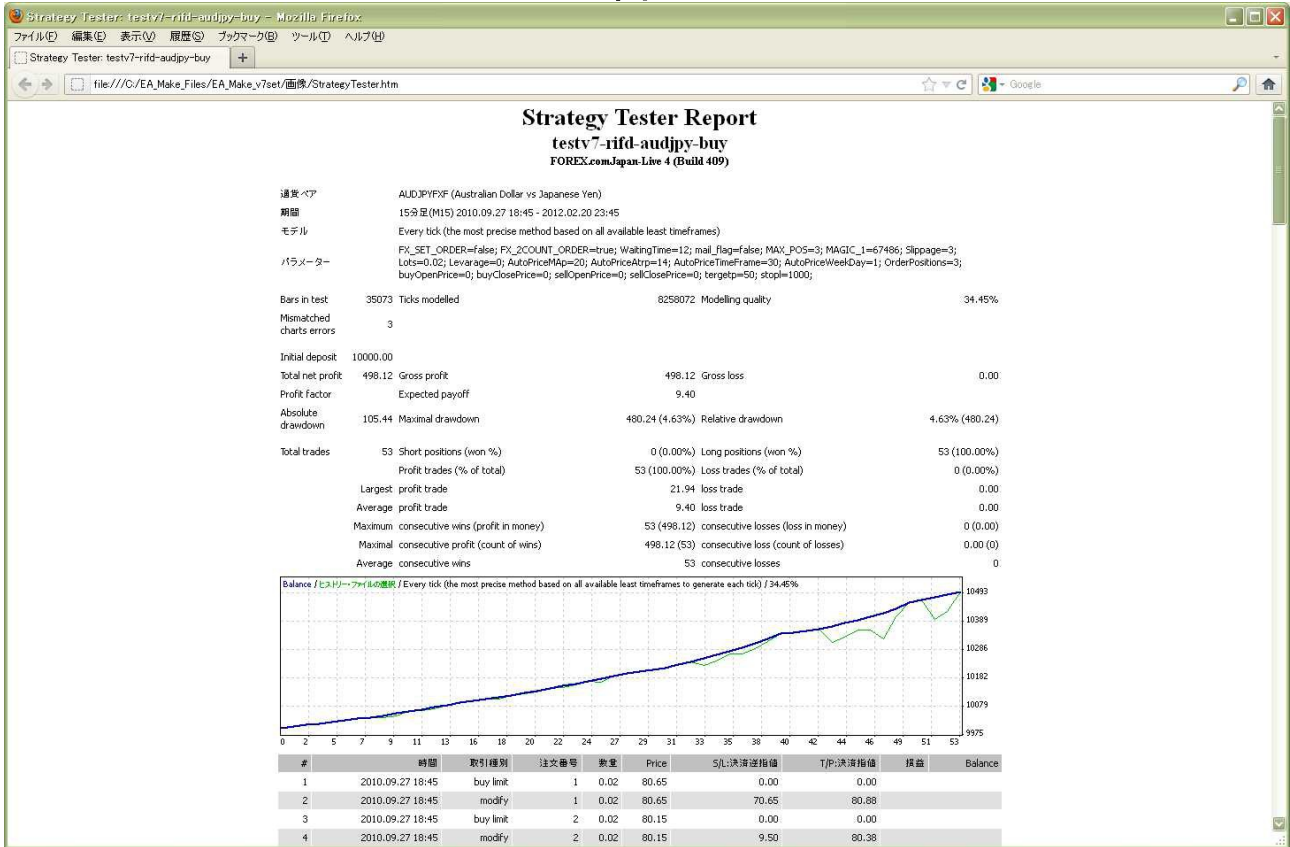
Magic3_sell_target	戦略3 売りターゲット(利食い)値	※設定値により異なります。
Magic4_buy_stoplos	戦略4 買いストップロス(損切り)値	※設定値により異なります。
Magic4_buy_target	戦略4 買いターゲット(利食い)値	※設定値により異なります。
Magic4_sell_stoplos	戦略4 売りストップロス(損切り)値	※設定値により異なります。
Magic4_sell_target	戦略4 売りターゲット(利食い)値	※設定値により異なります。
Magic5_buy_stoplos	戦略5 買いストップロス(損切り)値	※設定値により異なります。
Magic5_buy_target	戦略5 買いターゲット(利食い)値	※設定値により異なります。
Magic5_sell_stoplos	戦略5 売りストップロス(損切り)値	※設定値により異なります。
Magic5_sell_target	戦略5 売りターゲット(利食い)値	※設定値により異なります。

【EA 自動作成サンプル例】

■ リポート IFD EA 自動作成サンプル設定例



- ①上図の左下角赤枠の「32:リポートIFD EA」を選択して下さい。
- ②上図の中央赤枠内の設定を図と同じ下記のようにして下さい。
 - 作成にチェックを入れる、「自動価格設定」の有無にチェックを入れる。
 - 更新曜日を月曜日の標準設定のままとする。
 - 売買方法を買いの標準設定のままとする。
 - 移動平均期間を20の標準設定のままとする。
 - ATR期間を14の標準設定のままとする。
 - 時間枠を30分足に設定する。
- ③上図の右上赤枠の「リポートIFD専用」の設定を図と同じ下記のようにして下さい。
 - Pips指定の標準設定で、50に設定する。
 - SL[Pips]を1000に設定する。
 - 「ロット又はレバレッジとスリップページ」タブを選択して、ロットPipsの値0.01から0.02に変更して下さい。
- ④①～③の設定が完了したら上図左上角の「EA作成」ボタンをクリックしてください。
 - 画面中央にEA自動作成保存Windowが表示されEAの自動作成が開始されます。
 - 終了音になりましたら、そのWindowの「EAの保存」ボタンをクリックしてMetaTrader4のexpertsフォルダに好きな半角英文字にて保存して下さい。
 - 図Aは、①～④までの手順にて自動作成したEAのForex.com Japan Live(リアル)口座にてバックテストした結果です。



#	時間	取引種別	注文番号	数量	Price	S/L:決済逆指値	T/P:決済指値	損益	Balance
1	2010.09.27 18:45	buy limit	1	0.02	80.65	0.00	0.00		
2	2010.09.27 18:45	modify	1	0.02	80.65	70.65	80.88		
3	2010.09.27 18:45	buy limit	2	0.02	80.15	0.00	0.00		
4	2010.09.27 18:45	modify	2	0.02	80.15	9.50	80.38		
5	2010.09.27 18:45	buy limit	3	0.02	79.65	0.00	0.00		
6	2010.09.27 18:45	modify	3	0.02	79.65	70.15	79.88		
7	2010.09.28 15:51	buy	1	0.02	80.65	70.65	80.88		
8	2010.09.28 18:24	t/p	1	0.02	80.88	70.65	80.88	5.79	10005.79
9	2010.09.28 18:30	buy limit	4	0.02	80.71	0.00	0.00		
10	2010.09.28 18:30	modify	4	0.02	80.71	70.71	80.93		
11	2010.09.28 22:53	buy	4	0.02	80.71	70.71	80.93		
12	2010.09.28 23:49	t/p	4	0.02	80.93	70.71	80.93	5.54	10011.33
13	2010.09.29 00:00	buy limit	5	0.02	80.71	0.00	0.00		
14	2010.09.29 00:00	modify	5	0.02	80.71	70.71	80.93		
15	2010.09.30 14:30	buy	5	0.02	80.71	70.71	80.93		
16	2010.09.30 21:49	t/p	5	0.02	80.93	70.71	80.93	5.54	10016.87
17	2010.09.30 22:00	buy limit	6	0.02	80.71	0.00	0.00		
18	2010.09.30 22:00	modify	6	0.02	80.71	70.71	80.93		
19	2010.09.30 23:52	buy	6	0.02	80.71	70.71	80.93		
20	2010.10.01 00:03	t/p	6	0.02	80.93	70.71	80.93	5.77	10022.64
21	2010.10.01 00:15	buy limit	7	0.02	80.71	0.00	0.00		
22	2010.10.01 00:15	modify	7	0.02	80.71	70.71	80.93		
23	2010.10.01 00:15	buy	7	0.02	80.71	70.71	80.93		
24	2010.10.01 10:09	t/p	7	0.02	80.93	70.71	80.93	5.54	10028.18
25	2010.10.01 10:15	buy limit	8	0.02	80.71	0.00	0.00		
26	2010.10.01 10:15	modify	8	0.02	80.71	70.71	80.93		
27	2010.10.01 13:48	buy	8	0.02	80.71	70.71	80.93		
28	2010.10.01 17:54	t/p	8	0.02	80.93	70.71	80.93	5.54	10033.72
29	2010.10.01 18:00	buy limit	9	0.02	80.71	0.00	0.00		
30	2010.10.01 18:00	modify	9	0.02	80.71	70.71	80.93		
31	2010.10.01 23:30	buy	9	0.02	80.71	70.71	80.93		
32	2010.10.02 00:39	t/p	9	0.02	80.93	70.71	80.93	5.54	10039.26
33	2010.10.02 00:45	buy limit	10	0.02	80.71	0.00	0.00		
34	2010.10.02 00:45	modify	10	0.02	80.71	70.71	80.93		
35	2010.10.04 16:06	buy	10	0.02	80.71	70.71	80.93		
36	2010.10.05 12:37	buy	2	0.02	80.15	9.50	80.38		
37	2010.10.05 13:39	t/p	2	0.02	80.38	9.50	80.38	5.79	10045.05
38	2010.10.05 13:45	buy limit	11	0.02	79.99	0.00	0.00		

【fx-on.com 向けコード入力オプションについて】★プロフェッショナル版



上図赤枠内の「fx-on.com 出品コード[有無]」にチェックを入れると自動作成した EA に自動的に fx-on.com 向けのソースコード非公開形式とするコードが埋め込まれます。

このコードが埋め込まれますと、MetaTrader4 でのバックテストができなくなります。

従いまして、使用手順としては下記となります。

- ① 売買手法アイデアをメモに書きとっておく。
- ② EA つくる君を使用して自動作成する設定をメモに書きとっておく。
- ③ fx-on.com 出品コードにチェックを入れずに、EA を自動作成する。
- ④ MetaTrader4 にてバックテストを実施する。
- ⑤ ④のバックテストにて出品できるレベルと判断したら②でメモしておいた内容で、今度は fx-on.com 出品コードにチェックを入れて再度 EA つくる君にて自動作成する。
- ⑥ fx-on.com 向けコードが入った EA のファイルを fx-on.com に出品申請する。

尚、fx-on.com に出品する方法につきましては、invest-on サポートにご確認ください。

【その他】

※Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※MetaTrader 4 Client Terminal は、ロシアの MetaQuotes Software Corp.社の開発したソフトウェアです。

※参考書籍:【以下 PanRolling】

「FX メタトレーダー実践プログラミング」著者:豊嶋久道

「FX メタトレーダー入門」著者:豊嶋久道

「売買システム入門」

「勝利の売買システム」

「究極のトレーディングガイド」

「一目均衡表の原理」

「ローソク足パターンの傾向分析」

「フィボナッチブレイクアウト売買法」

【徳間書店】

「タートル流投資の魔術」

【以下自由国民社】

「ちゃんと儲けたい人のための株価チャート分析大全」

【以下 C&R 研究所】

「FX 投資家のための MetaTrader4 逆引きハンドブック」

【バージョンアップ履歴】

Ver1.00	2010/11/28
Ver2.12	2010/12/08
Ver3.14	2011/01/01
Ver4.00	2011/01/31
Ver4.21	2011/02/08
Ver4.31	2011/02/20
Ver5.00	2011/05/29
Ver5.63	2011/07/15
Ver5.76	2011/07/25
Ver6.00	2011/09/13
Ver6.51	2011/10/13
Ver6.62	2011/11/15
Ver7.00	2012/02/21
Ver8.01	2013/07/15

■QA

[Q1] ナンピン、マーチンゲールは作成できますか？

[A1]はい、Ver7.00 以降より作成できます。

[Q2]追加料金にて改良して頂く事はできますか？

[A2]いいえ、個別のオーダー対応は致しておりません。

[Q3]5 分足の 5〜0 本足までの設定ができますか？

[A3]5 分足の選択はできますが、指定数の足についての詳細な設定は、「指定ロウソク足数ブレイク」にて可能です。

[Q4]利益の出る EA の設定を教えてくださいませんか？

[A4]規約にもございますが、サポートは EA つくる君の操作方法のみとなっております、売買手法を教える事はできかねます。

尚、EA つくる君の位置付けは、料理に例えるなら「材料、調理器具」となります。

[Q5]作成した EA の特定部分の改良方法を教えてくださいませんか？

[A5]規約にもございますが、サポートは EA つくる君の操作方法のみとなっております、自動作成した EA のソースコード改良方法はサポート対象外となっております。

この為、通常の「プログラム作成代行料金」と比較して格安設定(10 分の 1 以下)としております。

ご理解ご了承お願い致します。

[Q6]fx-on.com にて口座申請しないといけないのですか？

[A6]いいえ、口座申請する必要はございません。自動作成した EA はお好きな FX 会社にて運用できます。

[Q7]「売買フィルターの時間枠」と「売買方法の時間枠」とがありますが、どちらの時間枠チャートとしたら良いのでしょうか？

[A7]「売買フィルターの時間枠」とするか「売買方法の時間枠」とするかは、経験値が必要で、これは単純ではありません。

通貨ペア毎に異なりますので、バックテスト検証しないと結果が良くなるのか悪くなるのか私にも分かりません。

「繰り返し、時間枠の組み合わせを検証していく」しかなく、一つの答えはありません。

[Q8]fx-on.com と GemTrade の自動コード入力機能が使えないのですが？

[A8]fx-on.com と GemTrade 向けの自動コード入力機能は、EA つくる君プロフェッショナル版でしかご使用できません。

尚、通常版で自動作成した EA を販売する事はできません。

無断で販売、譲渡した場合は、法的処置の「損害賠償」対象となります。

自動作成した EA を販売する権利が付属するのは「プロフェッショナル版」となります。

※プロフェッショナル版は、fx-on のみにて販売しております。

[Q9]低いリスクで高いリターンの EA は作成できないでしょうか？

[A9]売買ロジックにつきましては、サポート対象外の為、回答致しかねます。ですが、投資の世界は全て「高いリスクで高いリターン」と「低いリスクで低いリターン」となり「低いリスクで高いリターン」はございません。

[Q10]設定して作成した EA が自分が思っている売買をしません。MQ4 ファイルを送付しますので、ご教授ください。

[A10]サポートは EA つくる君の操作方法のみとなっております。

したがいまして、サポート対象外となります事からご質問に対して回答は致しかねます。

又、自動作成した EA が思っていた様にはなかなか上手くできません、数日から場合によっては数ヶ月もの日数がかかります。

ご自身での検証をじっくりして頂きますようお願い致します。

[Q11]EA 作成でエラー表示が出て保存できません。

[A11]圧縮ファイル(*.zip)を解凍して起動する Windows アプリケーション(EA つくる君を含めて全て)に対しての Windows 側のセキュリティ設定レベルが高い場合に発生します。

又、Windows に先にインストールしているセキュリティソフトによる制限でも発生する場合があります。

これは、EA つくる君も含めたアプリケーション側の問題では無く、Windows 側のセキュリティ設定となります。

< 処置例 >

セキュリティソフトを一旦無効にして、新規にフォルダーを Cドライブのデスクトップに作成して、そのフォルダーにダウンロードした EA つくる君を解凍して、起動してみる。

※セキュリティソフトによっては、有効の場合、全てのフォルダーに対して、後で起動させるアプリケーションに対して書き込み禁止にしている場合があります。

上記処置例で解消しない場合としましては、ご使用しているセキュリティソフト毎に異なるため、お手数かけますが、各セキュリティソフトや Windows 等のサポートにお問い合わせ下さい。

[Q12]タイムリミット決済機能の設定をナンピンに設定できますか？

[A12]いいえ、できません。

単独 EA(ナンピンマーチンゲール、リピーター IFD,さや取り等)へのタイムリミット決済設定はできません。

[Q13]自動作成した EA を MT4 の experts フォルダに保存しようとする時「管理者権限が無い為保存できません。」等の表示が出て保存できません。

[A13]Windows のログイン方法で、管理者権限でログインしていない場合に発生する現象です。この場合、ダウンロードして解凍した EA つくる君に他のアプリケーションである MT4 のフォルダにファイルを書き込む権限がありません。

EA つくる君を解凍する場合や操作する場合は、必ず「管理者権限」でログインして下さい。

[Q14]EA つくる君は、Windows8 でも動作しますか？

[A14]EA つくる君自体の Windows8 での動作は確認しておりますが、MetaTrader4 が Windows8 にて誤動作する事を確認しておりますので、申し訳ありませんが、同じく Windows7 までを動作するオペレーティングシステムとしております。